

令和4年度 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
1	通常交付金	事業者への支援	事業復活支援金 (商工業)	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により影響を受けている事業者に対し、売上減少等に応じて支援金を給付する。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 大幅な減収に対する支援に加え、経営の維持に必要な経費(店舗・事業所等の賃料、人件費、光熱水費等の固定経費等の必要となる経費)を支援</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 【松浦市事業復活支援金】※市全額負担 [交付金] ・対象業種:全業種(農業、漁業は、それぞれ担当課対応) ・要件及び金額 (売上減少率20%以上30%未満:給付額上限200,000円) 6,780,407円(35件分) [事務費] ○会計年度任用職員にかかる費用(4~6月) ・報酬 396,000円 ・共済費 61,123円 ・旅費 12,600円 ○口座振込手数料:3,850円 ○郵便代等:3,014円 ○消耗品費:8,000円 事務費総額 484,587円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者・対象施設等)】 ・市内商工業者 ・2021年11月~3月のいずれか1か月の売上高が対前年比又は前々年比20%以上30%未満減少した事業者</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・会計年度職員雇用にかかる費用:469,723円 ・消耗品費:8,000円 ・通信運搬費:3,014円 ・口座振込手数料:3,850円 ・支援金:6,780,407円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内事業者に対し、売上減少に応じて支援金を給付することができた。 本支援金により、市内35事業者を支援し、事業の継続及び事業軌道の回復の後押しをすることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・支援金給付件数:84事業者 《達成状況》 ・支援金給付件数:35事業者</p>	R4.4.1	R4.8.1	¥7,264,994	¥7,264,994	産業振興課
2	通常交付金	事業者への支援	事業復活支援金 (農業)	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により影響を受けている農業者に対し、事業収入の減少率に応じて支援金を支給することで、農業経営の維持や回復を図るもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 対象期間の事業収入の減少率に応じて最大20万円を支給する。</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 支援金:593,331円(3経営体)</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 年間販売額120万円以上の農業者 国の復活支援金に該当しない20%以上30%未満売上げが減少した経営体</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・補助内容 国の復活支援金に該当しない20%以上30%未満売上げが減少した経営体に対し、減少率に基づき支援。上限20万円。 ・対象件数 3経営体 ・実施期間 令和4年4月1日~5月31日 ・経費 補助金 593,331円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、厳しい経営環境下にある市内農業者に対し、農業収入の減少に応じて、支援金を給付することができた。 本支援金の給付により、市内農業者の農業経営の維持に寄与し、農業の事業軌道の回復の後押しをすることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・支援金給付件数:8事業者 《達成状況》 ・支援金給付件数:3事業者</p>	R4.4.1	R4.6.24	¥593,331	¥593,331	農林課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
3	通常交付金	事業者への支援	プレミアム付き商品券事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の影響で、市内経済の疲弊が懸念されていることから商品券(プレミアム率40%)を発行することで、市内経済の活性化を目指す。商品券1冊額面7,000円(500円×14枚綴り)を15,000セット販売。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 プレミアム商品券事務手続きに係る経費 プレミアム率40%換金業務は松浦商工会議所に委託。</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 5~1月(商品券使用期間:7~12月) ※取扱店舗の登録資格:市内に店舗を有すること。 法人は、本社・本店を市内に有すること。 事業費:1冊額面7,000円の商品券(500円×14枚綴り)15,000セットを5,000円で販売し、差額分の2,000円を補助。 ・210,000枚×500円=105,000,000円(うち補助対象30,000,000円) 消耗品費:217,385円、印刷費(商品券):1,593,900円 チラシ印刷製本費:54,450円、デザイン手数料:225,500円、 通信運搬費(返信用封筒分):420,000円(84円×5,000世帯) 特産品(アンケート提出者に対し抽選で200人):3,000円(送料込み)×200人=600,000円 事務委託(換金業務):1,890,000円(商工会議所) 会計年度職員雇用経費: 報酬 2,112,000円(132,000円×8ヶ月×2人)、共済費 384,000円 (21,591円×8月×2人=345,456円+19,158円×2人=38,316円)(保険料) 期末手当 285,120円(142,560円×2人) 時間外勤務手当:454,645円 ○合計:113,237,000円 ※うち、75,000,000円はプレミアム商品券の売上金のため、市の負担は、38,237,000円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 市内の各種事業所及び市民</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 105,000,000円分を販売し、完売。その内104,668,000円が換金(換金率99.68%)。 ・会計年度任用職員雇用に係る費用:2,761,722円 ・時間外勤務手当:454,645円 ・報償費(特産品):600,000円 ・消耗品費:270,539円 ・印刷製本費:1,648,350円 ・通信運搬費:69,551円 ・口座振込手数料:225,500円 ・委託料:106,558,000円 ※商品券購入費としての収入は、75,000,000円 ※販売期間:R4年7月1日~R4年9月30日 ※使用期限:R4年12月31日</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業により、販売された15,000セットのプレミアム付商品券は、使用率(換金率)で99.7%に達し、金額ベースで104,668千円が市内事業者で利用されたことで、令和2年度より続いている新型コロナウイルス感染症の影響により、疲弊している地域経済および引き続き厳しい経営環境におかれている市内事業者を下支えし、地域経済の活性化および消費者の市内消費を喚起することができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・松浦のお店を応援商品券 15,000セット完売 《達成状況》 ・松浦のお店を応援商品券 15,000セット完売</p>	R4.4.27	R5.3.31	¥112,588,307	¥37,588,307	産業振興課
4	通常交付金	事業者への支援	チームナガサキ セーフティ認証店 利用促進事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛などにより大打撃を受けた飲食店は、時短要請期間は協力金を受給されたものの、要請解除後も、お酒の提供主とする居酒屋やスナック、それに関連する代行・タクシー業は、客足が戻らず、売上が減少している状況。 そこで、夜のまち専用のプレミアム付き商品券(プレミアム率50%)を発行することで冷え込んだ夜のまちの復活を目指す。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 夜のまちプレミアム商品券事務手続きにかかる経費</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 5~1月(商品券使用期間:7~1月) ※取扱店舗の登録資格:営業時間短縮要請該当店(代行・タクシー除く)かつ「ながさきコロナ対策飲食店認証制度」認証店(代行・タクシー除く)1冊額面7,500円 (居酒屋3,500円(500円×7枚)+スナック3,000円(500円×6枚)+代行・タクシー1,000円(500円×2枚)) 5,000セットを5,000円で販売し、差額分2,500円を補助。 ・21,441枚×500円=10,720,500円(うち対象3,573,500円) 消耗品費:67,000円、印刷費(商品券):1,155,000円、 通信運搬費(返信用封筒分):16,000円、 事務委託(換金業務):630,000円(商工会議所) ○合計:12,588,500円 ※内、7,147,000円は利用券売上のため、市の負担は、5,441,500円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 市内の各種事業所及び市民</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 10,720,500円分を販売。その内10,236,500円が換金(換金率95.48%) ・消耗品費:65,150円 ・印刷製本費:1,155,000円 ・通信運搬費:15,850円 ・委託料:10,866,500円 ※利用券購入費としての収入は、6,922,000円 ※使用期限:令和5年1月15日</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業により、準備した5,000セットのプレミアム付商品券(松浦の夜を応援利用券)は、1,429セット相当分(21,441枚)を販売した。使用率(換金率)で95.5%に達し、金額ベースで10,237千円が市内事業者で利用されたことで、令和2年度より続いている新型コロナウイルス感染症の影響により、特に影響が深刻で、厳しい経営環境下にあるお酒の提供主とする居酒屋やスナック、それに関連する代行・タクシー業といった市内事業者を下支えし、消費者の市内消費を喚起することができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・松浦の夜を応援利用券 5,000セット完売 《達成状況》 ・松浦の夜を応援利用券 1,429セット販売</p>	R4.4.27	R5.3.31	¥12,102,500	¥4,955,500	産業振興課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
5	通常交付金	安全・安心を確保した社会経済活動の再開	県内体験型旅行利用促進事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により利用客が減少している、まつうら党交流公社の存続・継続を図るため、県内の利用者に対する支援を行うもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 利用者に対する補助(県内小中学生の団体利用、個人客など)</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】2,041,600円(①+②+③) 日帰り体験利用者実績見込 1,006人 1,342,000円① ※利用料の1/2(上限2,200円) 民泊体験:3,850円/回×0人=0千円② ※利用料の1/2(上限3,850円) 広告料 699,600円③</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 一般社団法人 まつうら党交流公社、体験利用者</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内体験型旅行利用促進事業広告料:699,600円 ながさきプレス7月号 カラー2ページ広告掲載 県内体験型旅行利用促進交付金:1,160,625円 日帰り体験:利用料の1/2 補助(上限2,200円) 実施期間:令和4年5月1日～令和5年2月28日 請求件数:262件 利用者数:947人 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、学校や学童クラブ、保育園などの団体の利用もあり、コロナ禍であっても多くの人に体験していただくことができた。利用者の割合は市内4割、市外6割で、市外から何度も訪れる人も見られ、まつうら党交流公社のファンを獲得できた。 利用料を半額助成することで、初めての利用者も多く、事業内容を知ってもらう機会に繋がった。宿泊を伴う民泊体験はコロナ禍のため、利用実績がなかった。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・日帰り体験利用者数 1,120人 ・民泊体験利用者数 96人 《達成状況》 ・日帰り体験利用者数 947人 ・民泊体験利用者数 0人</p>	R4.5.1	R5.3.17	¥1,860,225	¥1,860,225	文化観光課
6	通常交付金	安全・安心を確保した社会経済活動の再開	松浦鉄道×「アジフライの聖地松浦」タイアップ事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等による影響を受け、令和2年度より本市への交流人口は減少している状況である。そのため、ウイズコロナ・アフターコロナにおける本市への交流人口の回復・増加に繋げるため地域資源である松浦鉄道を活用し、鉄道ファン・アニメファン・グルメと旅好きな人をターゲットに高い訴求力を持つ鉄道むすめ「西浦ありさ」と、アジフライの聖地、松浦鉄道とのコラボ企画を実施し、本市の認知度向上と沿線各地からの誘客を図るもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 デザイン制作、看板制作</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】1,798,471円 イラストデザイン制作費 699,549円、看板制作 499,400円、消耗品 249,000円、アジフライの聖地ヘッドマーク掲載料 200,000円 職員手当等 150,522円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 松浦鉄道株式会社、観光客</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 時間外勤務手当:150,522円 消耗品費:249,000円 アジフライ食品サンプル、バックタペストリー 他 広告料 松浦鉄道アジフライの聖地松浦号ヘッドマーク掲載料 200,000円 手数料 イラストデザイン制作費 699,549円 看板制作 499,400円 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業において、鉄道むすめ【西浦ありさ】を「アジフライの聖地松浦」プロジェクトの新たなコンテンツである「松浦アジフライ大使」として委嘱することで、下記の成果を得ることができた。 (1)鉄道ファン、アニメファン、食好きや旅好きに効果的なPRを行うことができた。 (2)鉄道むすめを活用し、松浦鉄道と松浦市の認知度向上を図ることができた。 (3)多数のメディア露出に繋がった。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本事業によるメディア掲載及びメディア露出 10社以上 《達成状況》 ・本事業によるメディア掲載及びメディア露出 50社以上</p>	R4.4.28	R5.3.30	¥1,798,471	¥1,798,471	文化観光課
7	通常交付金	事業者への支援	交通事業者支援給付事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、利用客が減少する中でも、引き続き市民の移動手段として運行の確保に努めるタクシー事業者に対して、事業継続を後押しする目的で支援金を給付する。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 タクシー事業者の車両維持経費に対する支援として、タクシー事業者に『交通事業者支援給付金』を給付。</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 車両台数×50,000円 ⇒ 24台×50,000円=1,200,000円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 市内に本社を置き、一般乗用旅客自動車運送事業(タクシー事業)を行っている法人又は個人事業者。 1) ㈱松浦観光タクシー、2) わかばタクシー 3) ㈱福島観光タクシー、4) 鷹島タクシー</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 補助内容:タクシー事業者が保有する車両1台につき50,000円を給付 事業者数:4社(以下のとおり) ㈱松浦観光タクシー、わかばタクシー、㈱福島観光タクシー、鷹島タクシー 車両台数:24台 給付金額:1,200,000円(50,000円×24台=1,200,000円) 実施期間:令和4年5月31日～令和5年1月27日 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、利用客が減少し、経営的に打撃を受けているタクシー事業者に対して、支援金を支給することで事業継続を後押し、引き続き市民の移動手段として運行の確保に繋げることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本事業における支援金給付件数:3件 《達成状況》 ・本事業における支援金給付件数:4件</p>	R4.5.31	R5.1.27	¥1,200,000	¥1,200,000	産業振興課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
8	通常交付金	安全・安心を確保した社会経済活動の再開	親子農業体験塾開催事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等による影響を受け、修学旅行の受入が大幅に減少している事業者(一般社団法人 まつうら党交流公社)に対し、ウイズコロナ・アフターコロナの農業振興に繋がる農業体験を通じた食育の実施等を通じ、インストラクターの支援を行うもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 農業体験塾開催に係る委託料</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 農業体験塾開催事業委託料 3,956,480円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者・対象施設等)】 市内在住の親子</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 3,956,480円 ・検査日 令和4年11月17日 ・受注者 (一社) まつうら党交流公社 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けているまつうら党交流公社を支援することができた。加えて、コロナ禍、アフターコロナを見据え農業振興に繋がる農業体験を実施することで、農作物の作付けから、収穫して食べるまでの一連の過程に触れてもらうことで"食と農"に対する興味が広がった。交流公社としても、受入態勢としてのインストラクター育成の支援を図ることができた。また、生産者の苦労や努力、工夫などへの理解を深めることができた。</p> <p>(具体的な親子農業体験は下記のとおり)</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) さつまいも苗植付けと田植え (2) 稲刈りとさつまいも生育確認 (3) さつまいも収穫と収穫祭 <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業体験イベントへの参加者数 20組 40人程度 <p>《達成状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業体験イベントへの参加者数 31組 105人 	R4.5.10	R4.11.17	¥3,956,480	¥3,956,480	農林課
9	通常交付金	事業者への支援	農地利用効率化等支援事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響により農業経営に影響を受けている事業者に対しアフターコロナの安定的な農業経営に繋げること及び農地利用の効率化を図ることを目的とし、農業者へ機械導入の支援を行うもの。</p> <p>【交付金を充当する経費内容】 導入機械に対し 1/2以内 上限200万円</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 ・補助金 22経営体 26,000千円 ・時間外勤務手当 300千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者・対象施設等)】 人・農地プランに位置付けられた経営体</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間外手当 299,787円 ・補助金 25,465,000円 ・対象者 28 経営体 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響により、農業経営で厳しい環境下におかれている農業者に対し、農業機械の導入、生産施設の整備等を支援することで、よりアフターコロナにおいても効率的かつ安定的な農業経営を継続するための基盤の強化を図ることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援を行う農業経営体：26経営体 <p>《達成状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援を行った農業経営体：28経営体 	R4.5.16	R5.3.30	¥25,764,787	¥25,764,787	農林課
10	通常交付金	事業者への支援	農産物加工・6次産業チャレンジ&マルシェ開催事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等に伴う農作物の不安定な市場価格の影響を受ける農業者に対し、ウイズコロナ・アフターコロナにおける安定した営農、収入の維持を図るため栽培する農作物の6次産業化への支援を行うもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 加工等の試作、販路拡大、PR等に係る経費</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 試作費、イベント開催費、機械借上料等 一式 1,940千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者・対象施設等)】 市内生産者等</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象件数 <ul style="list-style-type: none"> ・加工試作品目数 20 品目 ・マルシェ<イベント>開催回数 8 回 ・経費 <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 312,780円<普通旅費> ・需用費 1,060,454円<イベント開催に係るノベルティ等> ・役務費 251,356円<農産品加工試作手数料等> ・使用料 315,410円<イベント出店料等> 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等に伴う農作物の不安定な市場価格の影響を受ける農業者に対し、6次産業化の支援を実施することで、新たな加工試作品を開発することができ、パッケージデザインまで行うことができた。加えて、加工試作品をマルシェ等で試食・販売することもでき、当該加工品のPRも行うことにも繋がり、安定した営農・収入の維持へ寄与することができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業による新たな加工試作品 10品目 <p>《達成状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業による新たな加工試作品 20品目 	R4.4.28	R5.3.31	¥1,940,000	¥1,940,000	農林課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
11	通常交付金	原油価格高騰対策	漁業経営継続支援事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症に加え、原油価格の急激な高騰による影響が懸念される水産業において、国の漁業経営セーフティネット構築事業へ加入し、漁業活動継続を図る漁業者に対して、積立金の一部を支援することで、漁業者の負担軽減による経済活動の継続に繋げる。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 新松浦漁業協同組合へ補助金</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 対象数 106件 補助金額(積立金額) 24,682,200円×1/3 ≒8,227,420円 事務手数料 106千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 国の漁業経営セーフティネット構築事業へ加入する漁業者</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金(実施主体:新松浦漁業協同組合) 漁業経営継続支援事業費補助金 対象漁業者数 106者 セーフティネット構築事業積立金合計額 24,682,350円 補助金額(3分の1) 8,227,370円 漁協事務費 106件×1千円=106,000円 実施期間 R4.11.10~R5.3.31 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○国の漁業経営セーフティネット構築事業へ加入する漁業者に対して、積立金の一部を支援することで、新型コロナウイルス感染症および原油価格の急激な影響といった複合的な要因で漁業経営へ影響が出ている漁業者の負担軽減に繋げ漁業活動継続を図ることに繋がった。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営安定のため原油価格高騰に備え、セーフティネット事業を活用する漁業者数 106者 <p>《達成状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営安定のため原油価格高騰に備え、セーフティネット事業を活用した漁業者数 106者 	R4.11.10	R5.3.31	¥8,333,370	¥8,333,370	水産課
12	通常交付金	事業者への支援	体験型旅行事業再開に係る体制整備強化事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の影響で体験型旅行が中止となり、長期にわたり受け入れを行っていない担い手に対する研修・モニターの受入等を行い、コロナ終息後(withコロナで)の再開に向けて、受け入れ体制の整備強化を図る。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 体験型旅行事業再開に係る体制整備強化事業業務委託料</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 委託料一式 4,269,980円 (1) 体験インストラクター研修開催 研修会 7プログラム16回開催 (2) 体験プログラム技術継承研修会 3プログラム 16回開催 (3) 船釣り体験モニターツアー 4回開催 29組86名</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 一般社団法人 まつうら党交流公社</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験型旅行事業再開に係る体制整備強化事業業務委託 4,269,980円 ・業務内容 体験インストラクター研修開催 7プログラム 16回開催 体験プログラム技術継承研修会 3プログラム 16回開催 船釣り体験モニターツアー 4回開催 参加者 29組86名 ・委託事業者 まつうら党交流公社 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○受入再開に向けてのインストラクター同士の交流によるスキルアップと地区を跨いだ交流を目的に、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた7プログラムの実践研修会を開催した。受講者は受入れの感覚を思い出すとともに、同じプログラムでも他の地区とのやり方の違いに気づき、良いところは取り入れて行こうという姿勢が見られた。</p> <p>また、技術と経験が必要なプログラムについて、インストラクターの育成を目的に技術継承研修会を開催した。技術の習得には時間が足りなかったが、今後も練習して習得するという意思が見られた。</p> <p>船釣り体験では、実際に一般のモニターを受け入れるツアーを開催し、インストラクターは体験型旅行受入の喜びを思い出すことができた。これまで修学旅行などの団体受入れが多く、一般客を受け入れる機会が少なかったが、インストラクターには一般客も受入れできるという自信につながり、ツアー参加者には交流公社の事業を知ってもらい良い機会となった。参加者にはSNSでの発信をお願いし、情報発信にも役立った。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業で実施するインストラクター研修会の参加率 90% <p>《達成状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業で実施するインストラクター研修会の参加率 100% インストラクター188人中188人参加 	R4.7.19	R4.12.2	¥4,269,980	¥4,269,980	文化観光課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
13	通常交付金	安全・安心を確保した社会経済活動の再開	SNS活用 (Instagram) PR事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響により実際に現地へと足を運ぶというような状況が難しく、それが、交流人口の減少にも繋がっている。そうした中で、これまで以上に情報発信の必要性が高まっており、コロナ禍にありながらも、「アジフライの聖地 松浦」の認知度を向上させることを目的として、地域経済活性化課Instagramアカウントの運用を強化する。 そのため、投稿に関する業務を一部委託し、ターゲットに合わせた効果的な投稿を行うとともにUGC形成(自発的な口コミ)を促し、投稿に対する反応の分析を行い、今後の市のSNS戦略への活用を図るもの。 また、本事業で制作したInstagram発信戦略マニュアルを市内飲食店、観光事業者へ配布し、ウィズコロナ・アフターコロナにおける民間事業者の情報発信力の強化を併せて図り、市・民間の情報発信力体制を構築し、認知度向上へ繋げるもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 SNS (Instagram) 雲霄支援業務委託、 Instagram発信戦略マニュアル制作業務</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 ・業務委託料 1,980,000円 Instagram投稿支援、アカウント分析レポート作成、 運用計画管理、立案支援、Instagram運用講習会実施 ・Instagram発信戦略マニュアル制作手数料 500,000円 ・マニュアル印刷製本費 500千円 ・時間外手当 500千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 市、市内飲食店(アジフライ連携店など)、アジフライ製造業者、市内観光事業者</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・SNS (Instagram) を活用した「アジフライの聖地 松浦」PR支援 業務委託委託料 1,980,000円 委託事業者 株式会社Kerze Instagram投稿支援、Instagramアカウント管理業務、 Instagram運用講習会実施 ・Instagram発信戦略マニュアル制作手数料 495,000円 ・マニュアル印刷製本費 297,000円 ・時間外手当 579,221円</p>	<p>【事業効果・検証】 新型コロナウイルス感染症の影響により、これまで以上に情報発信の必要性が高まっていることを踏まえ、本事業の実施により、昨今のSNSによる情報発信のトレンドの変化を捉え、ニーズに合った効果的なInstagram運用を行うことができるよう関係者に対し支援や助言等を行うことができた。 ①Instagram投稿素材作成支援 50投稿分 ②Instagramアカウント管理 委託期間中対応「アジフライの聖地 松浦」PR関係者支援 ③松浦市(職員向けInstagram研修)60分×2回 アジフライの聖地松浦連携店 (Instagram個別講習) 60分×12回 まつうら観光物産協会 (Instagram個別講習) 60分×1回 まつうら党交流公社 (Instagram個別講習) 60分×2回 ④「アジフライの聖地 松浦」Instagram発信戦略マニュアル制作 1,000冊 ③で実施した内容をマニュアルとして制作し、関係者へ配布</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 Instagramフォロワー数の増加 5,000人増 エンゲージメント率 8.0% ・本事業による市職員向け研修の満足度 大変参考になった・やや参考になった 受講者全体の60% 本事業による市内事業者向け研修の満足度 大変参考になった・やや参考になった 受講者全体の60% 《達成状況》 Instagramフォロワー数の増加 127人増 エンゲージメント率 8.0% ・本事業による市職員向け研修の満足度 大変参考になった・やや参考になった 受講者全体の76% 本事業による市内事業者向け研修の満足度 大変参考になった・やや参考になった 受講者全体の87%</p>	R4.9.21	R5.3.31	¥3,351,221	¥3,351,221	文化観光課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
14	通常交付金	安全・安心を確保した社会経済活動の再開	宿泊キャンペーン支援事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染拡大の影響、火力発電所の定期修繕の空白期間となる事により、本市への宿泊客の減少が想定されるため、「アジフライの聖地 松浦」3周年記念事業として、宿泊割引、アジフライ連携店クーポン券等を活用し、本市への宿泊の増大及び消費喚起を促進する。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 宿泊キャンペーン実施業務委託料 宿泊キャンペーンメディアPR事業費補助金</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 宿泊キャンペーン実施業務委託料(1)+(2)+(3)+(4)=29,149千円 (1)宿泊キャンペーン(10,000人) (個人客) 宿泊割引 11,350人×1,500円=17,025千円 連携店クーポン 11,350人×500円=5,675千円 合計22,700千円 (2)アジフライの聖地巡礼スタンプラリー アプリ開発・広告費・景品代 5,000千円(2) (3)メディア関係者招待ツアー 宿泊・企画手数料 30,000円×20名=600千円(3) (4)取扱事務経費 クーポン券印刷、振込手数料等 28,300千円 (1)+(2)+(3)×3%=849千円(4) 宿泊キャンペーンメディアPR事業費補助金 総事業費 5,000千円 補助率 1/2 補助金額 2,500千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 一般社団法人 まつうら観光物産協会、市内宿泊者</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度宿泊キャンペーンメディアPR事業費補助金交付 2,500,000円 交付先 まつうら観光物産協会 事業費5,000,000円 補助率 1/2 アジフライの聖地巡礼宿泊キャンペーン業務委託料 22,184,230円 委託事業者 まつうら観光物産協会 委託期間 令和4年7月19日～令和5年2月28日 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響等により、本市の宿泊客が減少することが想定された。本事業の実施により、宿泊キャンペーンは市内16の宿泊施設、31の連携店(飲食店)で利用され、宿泊者へ向けて「アジフライの聖地」をPRするとともに、市内事業者への経済的支援として活用することができた。</p> <p>メディアを使つてのPRは、福岡都市圏を中心に影響力のあるテレビ番組「アサデス」での特集など、ラジオ放送とともに多くの人に向けて松浦市をPRすることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・本事業を利用した宿泊客数 10,000人</p> <p>《達成状況》 ・本事業を利用した宿泊客数 10,631人</p>	R4.7.8	R5.3.31	¥24,684,230	¥24,684,230	文化観光課
15	通常交付金	安全・安心を確保した社会経済活動の再開	松浦市産品PR助成事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響を受けている市内産品に対し、ウイズコロナ・アフターコロナにおける産品の新たな販路拡大及び市の認知度向上を目的に首都圏において「松浦の極み」商品を核としたPRイベントを長崎県のアンテナショップである日本橋長崎館において月に1度PRイベントを開催し松浦市の産品のPRを促進するもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 東京にある長崎県のアンテナショップ「日本橋長崎館」における松浦市産品PR委託事業</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 令和4年7月～令和5年2月まで、月1回(3日間)開催 100,000円×8回=800,000円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 委託事業者 (株)まうまう</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 松浦市産品PR業務委託料 799,700円 日本橋長崎館において松浦市産品の試食・販売・物産イベント開催 8回 委託事業者 株式会社 まうまう 委託期間 令和4年7月1日～令和5年3月15日 検査日 令和5年3月15日 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内産品を、今後のウイズコロナ・アフターコロナにおける新たな販路拡大及び市の認知度向上を目的に首都圏での県のアンテナショップ「日本橋長崎館」において「松浦の極み」商品を核としたPRイベントを8回実施した。本イベントの実施で、首都圏のマーケットにおいて今後の販路拡大に繋がる「松浦の極み」の更なるPRを図ることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・日本橋長崎館における松浦市特産品の通常取扱商品 2品目増</p> <p>《達成状況》 ・日本橋長崎館における松浦市特産品の通常取扱商品 4品目増 アジフライ・豚フライ、レモンしめさば、アジフライ定食(イートイン)</p>	R4.6.23	R5.3.15	¥799,700	¥799,700	文化観光課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容	事業実績（実施状況）	効果・検証	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
				(①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数・単価等） ④事業の対象（交付対象者・対象施設等））		(交付金事業に係る成果指標の達成状況)					
16	通常交付金	安全・安心を確保した社会経済活動の再開	「アジフライの聖地松浦」認知度拡大事業	<p>①【目的・効果】</p> <p>コロナ禍にあっても松浦市への集客に一定の効果を発揮している「アジフライの聖地 松浦」の取り組みをさらに知ってもらい、松浦市への誘客促進に繋げることを目的とする。「アジフライの聖地 松浦」のPRに最も効果のあるアジフライマップ「meets!まつら」の最新号を増刷し、市内外の各所に設置し配布する。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】</p> <p>アジフライマップ「meets!まつらvol.17」の増刷費用</p> <p>③【積算根拠（対象数・単価等）】</p> <p>70,000部 1,270,000円</p> <p>④【事業の対象（交付対象者、対象施設等）】</p> <p>市、アジフライの整地松浦連携店、観光施設等</p>	<p>【事業実績（実施状況）】</p> <p>・印刷製本費 「meets!まつら」 7万部 1,270,000円 B6判中綴じ冊子32P オールカラー 紙：上質90kg インク：5色/4色 中綴じ製本 検収日 R4.8.31</p>	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響により、現地に容易に足を運べない状況にある中で、情報発信の重要性は増している。本事業の実施により、コロナ禍でも市の誘客の下支えへ一定の効果がある「アジフライの聖地 松浦」関連の「meets!まつら」を増刷することができ、市内外へ配布設置することで、今後のウイズコロナ、アフターコロナ時の誘客に繋がる情報発信を行うことができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》</p> <p>・本市への誘客者数 令和2年：71万人→令和5年：85万人</p> <p>《達成状況》</p> <p>・本市への誘客者数 令和2年：71万人→令和4年：88万人 (最新統計数)</p>	R4.6.27	R4.10.7	¥1,270,000	¥1,270,000	文化観光課
17	通常交付金	事業者への支援	水産物消費拡大支援事業	<p>①【目的・効果】</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の対策として令和2年度と令和3年度において、市内唯一の漁協である新松浦漁協などと連携し、内食・中食向けの新商品開発や一般消費者向け、業務筋向けのECサイトの構築、大規模な展示商談会への出展による水産物のPR、東京圏や海なし県の小規模飲食店等への配送スキームの構築などの販路拡大に取り組んできた。しかしながら、第6波まで続いた感染拡大の影響を受け、展示商談会後のフォローアップなどの取り組みができず、思うように新規取引に繋がっていない。そのため今後も引き続き、水産物のPRと販路開拓に取り組むことで、松浦市水産物の消費拡大を図り、コロナ禍の影響を受けてきた地域経済を立て直しに繋げる。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】</p> <p>普通旅費、会議費、送料補助金等、漁協への補助金</p> <p>③【積算根拠（対象数・単価等）】</p> <p>(1)販路開拓 シーフードショー出展経費 2,151,631円 (ブース代他 1,619,581円、旅費 223,830円、漁協への旅費等補助 308,220円) 商談会出展経費 1,680,369円 (出展費用等 915,359円、旅費 417,230円、漁協への旅費等補助 347,780円) ニーズ調査及び売り込み経費 700,000円 (旅費 700,000円) ※漁協への旅費補助は、係る経費の1/2以内</p> <p>(2)消費拡大 漁協への送料補助（10分の10以内） 200,000円 漁協への学校給食水産物提供事業費補助 4,639,000円 松浦産水産物消費拡大業務委託料 2,495,500円 合計 11,866,500円</p> <p>④【事業の対象（交付対象者、対象施設等）】</p> <p>市、新松浦漁協</p>	<p>【事業実績（実施状況）】</p> <p>・旅費（職員） 1,651,510円 展示商談会等への出展に係る旅費</p> <p>・消耗品費 574,681円 展示商談会等への出展に係る試食・展示サンプル等</p> <p>・通信運搬費 36,614円 展示商談会等への出展時に係る物品送料</p> <p>・手数料 6,000円 展示商談会等への出展に係る旅行諸費（旅券発行手数料）</p> <p>・委託料 2,495,500円 松浦産水産物を活かした商品開発・グルメフェア運営業務委託期間 R4.10.17～R5.2.28 検査日 R5.3.6</p> <p>・使用料及び賃借料 1,294,030円 展示商談会等への出展に係る会場・機器等借上料</p> <p>・補助金（実施主体：新松浦漁業協同組合） 学校給食水産物提供事業費補助金 4,546,420円（補助率10分の10） R4.10～R5.2の期間に市内全小中学校に養殖マダイ切身（5～6回）・トラフグ唐揚（1回）を提供し、養殖魚の買い支えと魚食普及を図った。 実施期間 R4.9.26～R5.3.30 松浦産水産物送料補助事業費補助金 30,090円（補助率10分の10） 展示商談会等出展以降に新規取引を開始した店舗等に対し、R4.12～R5.2の期間に発送した商品の送料を無料化し、競合他者との差別化による継続した取引に繋げ、松浦産水産物の消費拡大を図った。 実施期間 R4.12.1～R5.3.30 松浦産水産物販路拡大事業費補助金 291,000円（補助率2分の1） 市と連携した展示商談会等への出展に係る漁協職員旅費を支援 実施期間 R4.8.1～R5.3.30</p>	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響を受ける水産物に対し、本事業の実施により、都市部への消費拡大の取り組みとして、新松浦漁協等と連携してシーフードショー等に出展、松浦産水産物のPRとその後のフォローアップによる当市水産物の認知度向上と新規販路を開拓した。市内における消費拡大の取組として、学校給食へのマダイ、トラフグ食材の提供により、養殖魚の買い支えと魚食普及を図り、市内飲食店等とも連携したシラス・トラフグフェアの開催（協力店舗8店舗により、シラス・トラフグを使用した新メニューの提供を1月31日から2月26日の期間中に実施、全店舗で合計679食を提供。）による市内での水産物の消費拡大に繋げることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》</p> <p>・水産物（加工品含む）の新規取引開始件数：3件以上</p> <p>《達成状況》</p> <p>・水産物（加工品含む）の新規取引開始件数：8件</p>	R4.7.1	R5.3.31	¥10,925,845	¥10,925,845	水産課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容	事業実績（実施状況）	効果・検証	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
				(①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数・単価等） ④事業の対象（交付対象者・対象施設等））		(交付金事業に係る成果指標の達成状況)					
18	通常交付金	安全・安心を確保した社会経済活動の再開	松浦魚市場PR事業 《魚市場特別会計繰出》	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の影響による地域経済活動の回復に向け「アジフライの聖地 松浦」の取組の拠点の1つである再整備された魚市場のPR動画やパネルの作成、説明ブース等、魚市場への「新しい生活様式」に対応した展示スペースの設置等を県内大学の学生等と連携して行い、更なる情報発信体制の強化を行うことにより、本市への誘客の促進を図るとともに輸出促進を図るためEU-HACCPを広く周知・PR活動を実施する。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 魚市場特別会計への繰出金 (他の施設等への視察旅費) (事業実施のための消耗品等の購入費) (県立大学との共同研究委託料) (PR動画等製作委託料) (展示スペース及び説明ブース等設置業務委託料)</p> <p>③【積算根拠（対象数・単価等）】 魚市場特別会計への繰出金 10,000千円 (他の施設等への視察旅費 150千円) (事業実施のための消耗品等の購入費 350千円) (県立大学との共同研究委託料 500千円) (PR動画等製作委託料 5,000千円) (新しい生活様式対応展示スペース等設置業務委託料 4,000千円)</p> <p>④【事業の対象（交付対象者、対象施設等）】 市民及び来訪者、松浦魚市場</p>	<p>【事業実績（実施状況）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費（職員） 8,800円 福岡魚市場視察研修旅費（4名） ・使用料及び賃借料 2,000円 福岡魚市場視察研修時の有料道路通行料 ・委託料 松浦魚市場を拠点とした経済活動回復等に関する研究 500,000円 委託期間 R4.7.1～R5.2.28、検査日 R5.2.28 ・松浦市地方卸売市場松浦魚市場展示コーナー等製作業務委託 8,910,000円 委託期間 R4.12.7～R5.3.20 検査日 R5.3.20 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、「アジフライの聖地 松浦」の取組の拠点の1つである再整備された魚市場に関し、先進地視察を行い、当該事例を踏まえ、大学機関と連携しながらPR動画やパネル等を制作し、展示コーナーを魚市場内へ設置することで、コロナ禍で重要性が増してきている情報発信の体制の更なる強化を図ることができた。</p> <p>【成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市への誘客者数 R2年 71万人⇒R5年 85万人 ・水産物輸出拡大 H27年 1.6万トン⇒R7年 2.4万トン <p>《達成状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市への誘客者数 R2年 71万人⇒R4年 88万人 ・水産物輸出拡大 H27年 1.6万トン⇒R4年 3.4万トン 	R4.7.1	R5.3.30	¥9,420,800	¥9,420,800	水産課
19	通常交付金	安全・安心を確保した社会経済活動の再開	松浦の極みフェア開催事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響を受けている市内産品において、特に市の戦略産品である「松浦の極み」を中心に、ウイズコロナ・アフターコロナでの交流人口増を見据え、戦略産品の更なる振興産品を目的にPRを実施するもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 戦略産品「松浦の極み」販売促進に係るPR費用</p> <p>③【積算根拠（対象数・単価等）】 需用費 100千円×4回 印刷製本費 50千円×4回</p> <p>④【事業の対象（交付対象者、対象施設等）】 JAながさき西海メロン部会、ぶどう部会</p>	<p>【事業実績（実施状況）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象件数 松浦の極みフェア開催回数 6回 ・実施期間 令和4年5月2日～令和5年3月31日 ・経費 需用費 543,000円 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市の戦略産品「松浦の極み」を中心に、松浦の極みフェアと題したPRイベントを複数回開催することができた。当該フェアを複数回開催することによって、特に農産品分野での戦略産品（松浦メロン・御厨ぶどう）の更なるPRができ農産品振興に寄与した。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「松浦の極み」をPRするフェアの開催件数 4回 <p>《達成状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「松浦の極み」フェア開催件数 6回 	R4.5.2	R5.3.31	¥543,000	¥543,000	農林課
20	通常交付金	安全・安心を確保した社会経済活動の再開	松浦産木材活用事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響を受けて低迷している市の交流人口に関し、ウイズコロナ・アフターコロナにおける本市への誘客を強化する取組の1つとして、松浦産木材で製作したコースターをアジフライ連携店で使用することで本市を訪れるきっかけづくりを図る。併せて、アジフライ聖地巡礼スタンプラリーの景品としても使用し、更なる木材の利活用を図る。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 木製コースター製作費</p> <p>③【積算根拠（対象数・単価等）】 製作枚数：1800枚（連携店使用1650枚、景品150枚） 2429千円</p> <p>④【事業の対象（交付対象者、対象施設等）】 市内製造業者、アジフライ連携店</p>	<p>【事業実績（実施状況）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算費目 役務費手数料 2,428,800円 ・検査日 令和5年1月25日 ・発注者 農林課 ・受注者 (有)吉原建設 <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規格、構造等 厚さ10mm、直径90mm ・制作枚数 1,800枚 <p>内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語バージョン900枚 (うち75枚はラッピング：スタンプラリー景品用) ローマ字バージョン900枚 (うち75枚はラッピング：スタンプラリー景品用) <p>完成したコースターの配布先：アジフライの聖地連携店等</p>	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響を受け低迷する交流人口の誘客強化の取組として、市内のアジフライ連携店で活用する木材コースターを製作することができた。当該取組により、本市を訪れるきっかけづくりと松浦産木材の魅力発信に繋がった。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業で製作した木製コースターの提供店舗数：36店舗 <p>《達成状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業で製作した木製コースターの提供店舗数：34店舗 	R4.8.8	R5.1.25	¥2,428,800	¥2,428,800	農林課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
21	通常交付金	事業者への支援	農産物等販売支援事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い価格の低迷、在庫の滞留等の影響を受けている農産物を学校給食に提供することで生産者を支援する。また給食材料費を提供することで学校給食の支援を図るもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 給食食材の購入費</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 2,500食分(牛肉、メロン、アスパラガス、ブロッコリー) 3,600千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 市内生産者</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取組内容 市内農作物の学校給食への供給による消費拡大 ・対象件数 アールスメロン<105箱>、アスパラガス<66kg>、ブロッコリー<12箱>、和牛<398kg> ・実施期間 最終検取日 令和5年3月9日 ・経費 消耗品費 3,168,500円 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響を受け価格低迷および在庫の滞留する農畜産物4品目(アールスメロン、アスパラガス、ブロッコリー、和牛)を提供することができ、学校給食を通じ消費を下支えすることで当該生産者の支援に繋げることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・本事業による農産物を提供する給食の食数:2,500食</p> <p>《達成状況》 ・本事業による農産物を提供した給食の食数:2,500食</p>	R4.6.23	R5.3.9	¥3,168,500	¥3,168,500	農林課
22	通常交付金	地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	土地評価システム整備事業	<p>①【目的・効果】 既存の地理情報システムである土地評価システムに、庁外での利用を可能とするためのタブレットを導入する。コロナ禍でのリモートワークへの対応、デジタル化による調査効率及び精度の向上、災害での現場対応など、幅広い活用を見込むことができる。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 タブレット導入業務委託料</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 閲覧用タブレット1台、ライセンス1式 計726,000円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 市職員</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <p>《委託料》 ○業務名:松浦市土地評価システムタブレット導入業務 ・閲覧用タブレット端末 1台 ・タブレットライセンス 1式 ・操作マニュアル 1式 ・業務報告書 1式 ○契約金額:726,000円 ○履行期間:令和4年8月1日～令和4年12月28日 ○検査年月日:令和4年12月28日</p>	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、土地評価システムを庁外でも利用可能とするタブレットを導入することができた。 タブレットの導入は、平時ではデジタル化による調査効率及び精度向上、有事では災害時の現場対応と幅広いシーンでの活用することが可能となった。今後も続くコロナ禍にありながらも、継続的な行政サービスの基盤となる体制づくりを構築することができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・行政におけるリモートワーク・デジタル化を促進する 庁外で土地評価システムを活用可能となる情報端末の導入台数:1台</p> <p>《達成状況》 ・行政におけるリモートワーク・デジタル化を促進する 庁外で土地評価システムを活用可能となる情報端末の導入台数:1台</p>	R4.7.25	R4.12.28	¥726,000	¥726,000	税務課
23	通常交付金	感染防止策の徹底	小学校空調整備事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症感染防止対策に係る分散授業を実施しているが、使用する教室の空調機が老朽化等による故障で使用できないため、空気清浄機能を有した空調設備に更新するもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 空調機購入費2校9台</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 志佐小5台 2,893千円、上志佐小4台 2,046千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 市内小学校</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備品購入費:志佐小(5台)・上志佐小(4台)空調機設置 4,939,000円(8月26日納入) 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、市内小学校でも感染防止対策として、分散授業を実施する機会が増えているが、空調機器が未設置の教室もあり、感染防止対策が充分ではないため、本事業の実施により、空調機器導入することで、感染防止対策や感染リスクを低減させながら、授業ができる環境づくりを行うことができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・感染防止対策に資する空調機器導入した学校数:2校9台</p> <p>《達成状況》 ・感染防止対策に資する空調機器導入した学校数:2校9台</p>	R4.6.27	R4.8.26	¥4,939,000	¥4,939,000	教育総務課
24	通常交付金	感染防止策の徹底	学校給食調理場環境改善事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴いこれまで以上に手指消毒や調理場内の消毒を念入りに実施するようになり、衛生用品が不足することとなった。また、衛生用品の価格の値上げにより、必要数の確保が難しくなった。調理場内の感染対策、衛生管理を強化する。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 衛生用品の購入費用</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 衛生用品2,015千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 松浦中央学校給食共同調理場</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費:衛生マスク、手指消毒用アルコール他 2,014,991円(3月14日納入) 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、学校給食施設においても、給食を提供する高度な衛生基準に加え、継続した感染防止対策が必要となっている。本事業の実施により、衛生用品を追加購入することで、十分な感染症対策を行うことができ、引き続き衛生環境を維持管理しながら、安心安全な給食を提供することができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・感染防止対策に係る衛生用品の購入により 環境が改善した施設数:1施設</p> <p>《達成状況》 ・感染防止対策に係る衛生用品の購入により 環境が改善した施設数:1施設</p>	R4.7.1	R5.3.14	¥2,014,991	¥2,014,991	教育総務課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
25	通常交付金	感染防止策の徹底	勤労青少年ホーム 環境改善事業	<p>①【目的・効果】 勤労青少年ホームは、コロナ禍にありながらも、児童館、適応指導教室、市PTA連合会事務局、自主教養講座等、多くの市民(年間約10,000人)が利用しているが、建物の老朽化等に伴い多数の部屋で空調設備が故障しており、利用者が施設を快適な利用に支障が出ている状況である。 そのため、空気清浄機能を有した空調設備を導入することにより、感染症対策を実施しつつ、安全・安心・快適な環境へと改善を図るもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 空調設備取替・導入に係る経費</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 空調設備取替・導入一式(備品購入費) 4,510,000円(内訳:同ホーム10室分)</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 勤労青少年ホーム利用者</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <p>◀備品購入費▶ 空調設備導入に係る経費 ・2/17 勤労青少年ホーム空調機器 4,510,000円</p>	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響等を受け、施設利用に支障をきたす勤労青少年ホームの空調を空気清浄機能を有した空調設備に更新することができた。 空調機器の更新することで、感染症対策を実施しつつ、勤労青少年ホーム利用者に対し、安全・安心・快適な環境へと改善を図ることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・感染防止対策に資する空調設備の取替又は新設の室数 10室</p> <p>《達成状況》 ・感染防止対策に資する空調設備の取替及び新設した室数 10室</p>	R4.10.26	R5.2.17	¥4,510,000	¥4,510,000	生涯学習課
26	通常交付金	感染防止策の徹底	消防庁舎 感染防止対策事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により救急現場を含め、消防職員の感染リスクは高まっている。 そのため、更なる新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として換気機能を有した空調機器を導入することにより環境改善を図るほか、現在、本署と出張所を往来している各種会議及び研修を、それぞれにWEB会議に対応したPCを導入することで、移動時における感染リスクの低減を図る。 そうした取組みにより、緊急時における住民サービス及び消防力の維持を図り、市民の安全を担保できる体制を構築するもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 換気機能付きエアコン及びWEB会議対応パソコンの導入費用</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 ・換気機能付エアコン(福島出張所) 274,500円×1台×1.1=301,950円 ・WEB対応パソコン(本署及び各出張所)合計3台分 500,400円×1.1=550,440円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 本署及び各出張所の消防職員</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <p>・福島出張所事務室エアコン一式 298,000円(税込み) ・WEB会議対応パソコン 3台×153,000円×1.1=504,900円</p>	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に資する換気機能付きエアコンを福島出張所に導入することができた。 また、WEB会議対応パソコンを本署および各出張所に導入することができた。 各種設備および機材の導入により、救急隊員の感染防止、消防庁舎内における感染拡大防止を図り、職員の安全が確保された。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・感染防止対策を行う施設:3施設 (本署、福島出張所、鷹島出張所)</p> <p>《達成状況》 ・感染防止対策を行った施設:3施設 (本署、福島出張所、鷹島出張所)</p>	R4.7.22	R5.2.24	¥802,900	¥802,900	消防本部

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容	事業実績（実施状況）	効果・検証	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
				(①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数・単価等） ④事業の対象（交付対象者・対象施設等））		(交付金事業に係る成果指標の達成状況)					
27	通常交付金	感染防止策の徹底	救急救助装備対策事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う救急活動時における新型コロナウイルス感染症感染者（疑い含む）から救急隊員への感染拡大防止の徹底及び救急車内衛生環境を保つために衛生用品等を購入するもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 衛生用品の購入に要する経費</p> <p>③【積算根拠（対象数・単価等）】 ・消耗品（本署及び各出張所） N95マスク 5,000円×16箱×1.1=88,000円 サージマスク 300円×130箱×1.1=42,900円 エアウェイアダプタ 32,400円×2箱×1.1=71,280円 ニトリル手袋 850円×60箱×1.1=56,100円 専用洗剤アバ 28,000円×2本×1.1=61,600円 専用撥水材 63,000円×2本×1.1=138,600円 専用除菌・除ウイルス洗浄剤 18,000円×2本×1.1=39,600円 感染防止衣 26,000円×50着×1.1=1430,000円 消毒ウェットタオル 3,065円（税込み）×5個=15,325円 布コロナマスク 188円（税込み）×50個=9,400円 フェイスガード 1,800円×2箱×1.1=3,960円 スリムキャップ 600円×1箱×1.1=660円 ガウン 5,500円×2箱×1.1=6,050円 ペーパータオル 170円×50個×1.1=9,350円 シューズカバー 1,500円×16箱×1.1=26,400円 ニトリル手袋 850円×50箱×1.1=46,750円 除菌ウェットティッシュ 480円×15個×1.1=7,920円</p> <p>④【事業の対象（交付対象者、対象施設等）】 本署及び各出張所の消防職員</p>	<p>【事業実績（実施状況）】 ・N95マスク 5,000円×16箱×1.1=88,000円 ・脱水洗濯機専用洗剤一式 218,000円×1.1=239,800円 ・ニトリル手袋 850円×70個×1.1=65,450円 ・サージカルマスク300円×130箱×1.1=42,900円 ・エアウェイアダプタ 32,400円×2箱×1.1=71,280円 ・養生シート188円（消費税含む）×50本=9,400円 ・ウェットタオル 3,065円（消費税含む）×5個=15,325円 ・感染防止上下（リュース） 26,000円×50着×1.1=1,430,000円 ・ストレッチャーカバー 3,630円（消費税含む）×5個=18,150円 ・シューズカバー 3,200円×9箱×1.1=31,680円 ・酸素マスク 3,650円×1箱×1.1=4,015円 ・ストレッチャーカバーロール 12,150円×1巻×1.1=13,365円 ・電子体温計 11,340円×4本×1.1=49,896円 ・スリムキャップ 600円×1箱×1.1=660円 ・フェイスガード 1,800円×2箱×1.1=3,960円 ・ガウン 2,750円×2箱×1.1=6,050円 ・ペーパータオル 187円（消費税含む）×50個=9,350円 ・除菌ウェットティッシュ 1,017円（消費税含む）×4個=4,068円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に資する衛生用品を本署及び、各出張所に配備することができた。各種衛生用品の購入により、救急隊員の感染防止、救急車内における感染拡大防止を図り、職員の安全が確保された。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・感染防止対策に係る衛生用品を配備する施設：3施設（本署、福島出張所、鷹島出張所） 《達成状況》 ・感染防止対策に係る衛生用品を配備した施設：3施設（本署、福島出張所、鷹島出張所）</p>	R4.7.27	R5.3.24	¥2,103,349	¥2,103,349	消防本部
28	通常交付金	原油価格高騰対策	漁業収入安定対策事業	<p>①【目的・効果】 コロナ禍の中、原油価格・物価高騰の影響を受け経営悪化の可能性がある漁業者が漁獲（養殖）共済に加入する場合、積立プラスへの加入を条件に共済掛金の支援を行うことで、負担を軽減しつつ漁業者の経営安定化を図る。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 漁業収入安定対策事業費補助金</p> <p>③【積算根拠（対象数・単価等）】 共済掛金補助率：2分の1（上限10万円） 漁獲共済36件 2,353,927円（R4申込分） 養殖共済27件 2,584,120円（R4申込分） 合計63件 4,938,047円 事務手数料補助 1,000円×63件=63,000円</p> <p>④【事業の対象（交付対象者、対象施設等）】 新松浦漁協（漁業者、養殖業者）</p>	<p>【事業実績（実施状況）】 ・補助金（実施主体：新松浦漁業協同組合） 漁業収入安定対策事業費補助金 対象漁業者数 62者 漁獲（養殖）共済掛金合計額 56,643,575円 補助金額（2分の1：1者あたり上限100千円） 4,838,047円 漁協事務費 62件×1千円=62,000円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症および物価高騰の影響で経営悪化の可能性がある漁業者に対して、漁獲（養殖）共済の掛金を支援することができ、厳しい経営環境下の経済的な負担を軽減しつつ漁業者の経営安定化に繋げることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本補助金による支援件数：66者 《達成状況》 ・本補助金による支援件数：62者</p>	R5.1.16	R5.3.31	¥4,900,047	¥4,900,047	水産課
29	通常交付金	原油価格高騰対策	船底清掃事業	<p>①【目的・効果】 コロナ禍の中、原油価格・物価高騰の影響を受ける漁業者が操業における燃料費削減のため行う船底清掃を支援し漁業活動の円滑化と燃費向上による漁業経費負担軽減に繋げる。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 船底清掃事業費補助金</p> <p>③【積算根拠（対象数・単価等）】 対象件数100件 船底清掃補助金（定額3万円まで）2,722,116円 事務手数料補助 1,000円×100件=100,000円</p> <p>④【事業の対象（交付対象者、対象施設等）】 新松浦漁協（漁業者、養殖業者）</p>	<p>【事業実績（実施状況）】 ・補助金（実施主体：新松浦漁業協同組合） 船底清掃支援事業費補助金 対象漁業者数 54者 船底清掃費用合計額 1,484,325円 補助金額（1隻あたり上限3万円） 1,228,440円 漁協事務費 54件×1千円=54,000円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、原油価格の影響を受け、漁業活動に必要な不可欠な燃油も高騰しており、厳しい経営環境下に置かれる漁業者へ、燃料費削減のための船底清掃への支援を実施することができた。本支援を通じて、漁船の燃費向上による漁業経費負担軽減に寄与した。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・補助金による支援件数：190者（対象者が1回以上の船底清掃を行い、7割を超える活用を想定） 《達成状況》 ・本補助金による支援件数：54者</p>	R4.11.14	R5.3.31	¥1,282,440	¥1,282,440	水産課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
30	通常交付金	原油価格高騰対策	養殖漁業 経営継続支援事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症に加え、養殖用配合飼料の急激な高騰による影響が懸念される養殖業において、国の漁業経営セーフティネット構築事業へ加入し、漁業活動継続を図る漁業者に対して、積立金の一部を支援することで、漁業者の負担軽減による経済活動の継続に繋げる。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 養殖漁業経営継続支援事業費補助金</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 対象件数25件 積立金総額71,070,000円 加入費補助金(補助率1/2、上限150万円) 15,845,000円 事務手数料補助 1,000円×25件=25,000円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 国の漁業経営セーフティネット構築事業(養殖用配合飼料)へ加入する漁業者</p>	<p>・補助金(実施主体:新松浦漁業協同組合) 養殖漁業経営継続支援事業費補助金 対象漁業者数 24者 セーフティネット構築事業積立金合計額 70,720,000円 補助金額(2分の1:1者あたり上限1,500千円) 15,670,000円 漁協事務費 24件×1千円=24,000円 実施期間 R4.11.10~R5.3.31</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症および物価高騰の影響で経営悪化の可能性がある漁業者に対して、国の漁業経営セーフティネット構築事業の積立金の一部を支援することができ、厳しい経営環境下の経済的な負担を軽減しつつ漁業者の漁業活動継続および経営安定化に繋げることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本補助金による支援件数:25者 《達成状況》 ・本補助金による支援件数:24者</p>	R4.11.10	R5.3.31	¥15,694,000	¥15,694,000	水産課
31	通常交付金	事業者への支援	新松浦漁業 加工機器導入支援事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、新松浦漁協と連携し販路拡大の取り組みを進めてきた中で、大手量販店におけるフィレやスキンレス加工された水産分のニーズが高いことが分かってきたことから、生産体制強化を図るため、ブリ・ヒラマサ等の加工機器の導入を行い、消費拡大による養殖業者への買い支えによる経営の安定化を支援するもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 加工機器導入支援に係る補助金</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 ブリ・ヒラマサ用フィレマシン 1台 5,350千円 ヘッドカッター 1台 300千円 調整手数料 400千円 合計事業費:6,050千円(対象事業費の補助率1/2) 事業費(補助金):3,025千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 新松浦漁協 水産加工場および養殖業者</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・補助金(実施主体:新松浦漁業協同組合) 水産加工機器導入事業費補助金 三枚卸機1台、エアースプレッドヘッドカッター1台の導入に係る費用 6,215,000円(補助対象経費 5,650,000円) 補助金額(2分の1) 2,825,000円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、また、ブリ・ヒラマサ等の加工機器の導入を行うことで、新松浦漁協水産加工場の生産体制強化による取引先のニーズに対応したフィレやロインなどの商品開発に繋げることができた。こうした取組みにより、8件の新規取引先の獲得に繋がっており、消費拡大による養殖業者への買い支えと経営の安定化に寄与することができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本補助金を活用し生産基盤を新たに整える施設数:1施設 (新松浦漁協水産加工場) 《達成状況》 ・本補助金を活用し生産基盤を新たに整えた施設数:1施設 (新松浦漁協水産加工場)</p>	R4.9.26	R5.3.30	¥2,825,000	¥2,825,000	水産課
32	通常交付金	事業者への支援	「松浦の極み」 産地拡大推進事業	<p>①【目的・効果】 「松浦の極み」に認定されている農産物(松浦メロン、御厨ぶどう)について、高齢化や後継者不足のため生産量が減少を傾向にある。加えて、近年の新型コロナウイルス感染症の影響に伴う価格の低迷、燃料や資材の高騰等により農業を取り巻く環境が悪化している。このような中、産地の維持し、作付面積を拡大することは非常に難しいため農業経営を維持し、松浦の産品を生産し続けるために支援を行う。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 秋冬アールスメロン苗代、キンショウメロン苗代、ハウス資材、機材、肥料等</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 面積を前期作から拡大する場合拡大面積に対して支援 アールス苗:トレイ96円×1,800本/10a×2/3=116千円×2戸、 ポット:110円×1,800本/10a×2/3=132千円×2戸、 キンショウメロン:154円×800本/10a×2/3=83千円×4戸、 元肥:10a当200kg 4,528円/袋(20kg)×10×2/3=31千円×8戸、 ハウス補修(資材、センサー等含む)8,300,000円×2/3=5,533千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 メロン部会員、ぶどう部会員 過去に支援を受けていない施設(施設整備の場合)</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・補助金 5,594,000円 ・対象者 4経営体</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症及び原材料の価格高騰の影響受け厳しい経営環境下にある「松浦の極み」に認定されている農産物(松浦メロン・御厨ぶどう)生産者へ農業機械の導入、生産施設の整備等(農業用施設の改修・長寿命化)によりアフターコロナにおいても効率的かつ安定的な農業経営を継続するための基盤の強化を図ることができ、産地の維持・拡大を図った。(拡大面積 3518.3㎡)</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本補助金による支援経営体数:8経営体 《達成状況》 ・本補助金による支援経営体数:4経営体</p>	R4.5.23	R5.3.30	¥5,594,000	¥5,594,000	農林課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
33	通常交付金	原油価格高騰対策	農業資材 価格高騰対策 緊急支援事業 (燃油・肥料)	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症や国際情勢の影響により農業に必要な燃油、肥料の価格が高騰している状況である。そのため、今後のエネルギー価格、原材料等の上昇局面に備えるため、燃料や肥料等の使用量の低減に資する機器等の導入を支援し、燃油・肥料価格の高騰に影響を受けにくい経営への転換を推進し、農業経営の継続と安定化を図る目的で導入された国、長崎県の事業へ取組生産者に対し上乗せで補助を実施する。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 資器材の導入に係る経費の補助金</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 補助金(補助率:1/6以内)(国又は長崎県1/2補助) (1)県単 8経営体 11,172千円×1/6=1,862千円 (2)国庫 2経営体 63,516千円×1/6=10,586千円 対象品目(水稻、野菜、施設園芸、茶)及び 対象資器材価格の1/6×20経営体</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 産地計画に位置づけられた農業者等</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・補助金 10,917,000円 ・対象件数 6組織</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症及び原油価格原材料価格高騰の影響受けやすい経営環境下にある農業者へ補助金を通じて燃油・肥料等の使用量を低減する機器等の導入を支援することができた。本支援により、国またへ県への支援の更なる後押しとなり、今後同様の局面にも対応する経営環境を整備でき、効率的な農業経営への転換と継続・安定化に寄与することができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・燃油・肥料の減量に資する資器材の導入:10経営体 《達成状況》 ・燃油・肥料の原料に資する資器材の導入:6経営体</p>	R4.11.17	R5.3.31	¥10,917,000	¥10,917,000	農林課
34	通常交付金	原油価格高騰対策	農業生産資材 価格高騰事業 (肥料)	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大や国際情勢の影響を受け、輸入資材を使用した肥料やビニール等の値段が高騰しており生産者の経営が圧迫されているため、購入費用に対する緊急的な支援を行う。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 補助金</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 補助金(価格高騰分の3/10) 対象はR4.1月～12月購入分 肥料:補助額20,430千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 前年農業収入が120万円以上の生産者</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・補助金 3,506,719円 ・対象件数 78 経営体</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症及び原油価格原材料価格高騰の影響受けやすい経営環境下にある農業者へ補助金を通じて、肥料高騰分を支援することで、安定的な農業経営を継続するための基盤の強化を図ることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・各種生産部会員への給付件数:589件 《達成状況》 ・各種生産部会員への給付件数:78件</p>	R4.10.17	R5.3.24	¥3,506,719	¥3,506,719	農林課
35	通常交付金	原油価格高騰対策	農業生産資材 価格高騰対策事業 (粗飼料)	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症や国際情勢の影響を受け、輸入飼料の値段が高騰しており、生産者の経営が圧迫されているため、購入費用に対する緊急的な支援を行う。 なお、今回は養豚、養鶏及び牛の配合飼料に関してはセーフティーネット制度による補填があるため対象外とし、それ以外の粗飼料(わら)等に関する支援を計画。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 補助金</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 補助金(価格高騰分の1/2補助) 対象はR4.1月～12月購入分 粗飼料:補助額23,615千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 前年農業収入が120万円以上の生産者</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・補助金 8,198,653円 ・対象件数:67 経営体</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症及び原油価格原材料価格高騰の影響受けやすい経営環境下にある農業者へ補助金を通じて、粗飼料の高騰分を支援することで、安定的な農業経営を継続するための基盤の強化を図ることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・畜産農家への給付件数:161件 《達成状況》 ・畜産農家への給付件数:67件</p>	R5.1.6	R5.3.24	¥8,198,653	¥8,198,653	農林課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
36	重点交付金	原油価格高騰対策	農業生産資材 価格高騰対策事業 (施設被覆資材、燃料)	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大や国際情勢の影響を受け、輸入資材を使用したビニール等の値段が高騰しており生産者の経営が圧迫されているため、購入費用に対する緊急的な支援を行う。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 補助金、事務費(人件費・消耗品費等)</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 補助金(価格高騰分の1/2補助) 被覆資材等:補助額3,722千円 対象はR4.1月～12月購入分 事務費(会計年度任用職員人件費・消耗品費等) 1,018千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 前年農業収入が120万円以上の生産者</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビニールハウス用のビニールの価格高騰相当分の2分の1以内を支援。 ※農業生産資材価格高騰対策事業に伴う事務経費を本事業で計上。 ・対象件数 3経営体 ・経費 <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 388,800円 ・時間外手当 596,530円 ・消耗品費 7,480円 ・補助金 181,314円 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症及び原油価格原材料価格高騰の影響受け厳しい経営環境下にある農業者へ補助金を通じて、施設被覆資材(ビニール等)の高騰分を支援することで、安定的な農業経営を継続するための基盤の強化を図ることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・施設園芸農家への給付件数:5件</p> <p>《達成状況》 ・施設園芸農家への給付件数:3件</p>	R4.11.15	R5.3.24	¥1,174,124	¥1,174,124	農林課
37	通常交付金	原油価格高騰対策	交通事業者 支援給付事業 (バス事業)	<p>①【目的・効果】 近年の新型コロナウイルス感染症の感染拡大による利用者の減少及び燃油価格の高騰などの悪条件下にあっても、引き続き、地域住民の移動手段として、安定的かつ持続的な運行の確保に努めるバス事業者に対して事業継続を後押しする目的で給付金を支給する。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 バス事業者の運行経費に対する支援として、バス事業者に『交通事業者支援給付金』を給付。 支援対象額:3,180千円(※軽油の上昇分を対象)</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 841,272km(松浦～佐世保線の年間延べ運行km) × 11.34円(R2及びR4軽油単価の差額) ÷ 9,540千円 ⇒ 9,540千円 × 1/3(2市1町) ÷ 3,180千円 ※2市1町…佐世保市、佐々町、松浦市</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 西肥自動車㈱が運行する『松浦～佐世保線』</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助内容:路線バス事業者に対する運行費補助として、3,180,000円を給付 ・事業者名:西肥自動車株式会社 ・給付金額:3,180,000円(積算根拠は以下のとおり) 841,272km(松浦～佐世保線の年間延べ運行km) × 11.34円(R2, R4軽油単価の差) ÷ 9,540千円 ⇒ 9,540千円 × 1/3(※2市1町) ÷ 3,180千円 ※2市1町…佐世保市、佐々町、松浦市 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う旅客数の減少、原油価格高騰の影響に伴うガソリン価格の高騰等、経営環境は厳しさを増すバス事業者へ支援金を給付することができた。 本支援金の支給により、バス事業者の安定的かつ持続的な運行確保に必要な経営安定化、事業継続への支援を行うことができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・本事業における支援金給付件数:1件</p> <p>《達成状況》 ・本事業における支援金給付件数:1件</p>	R4.9.29	R4.11.18	¥3,180,000	¥3,180,000	産業振興課
38	通常交付金	感染防止策の徹底	イベント開催に係る 感染対策事業	<p>①【目的・効果】 コロナ終息後(withコロナ)のイベント等の再開が見込まれる中、市主催のイベント及び市内外で集客イベントを開催する市内団体の主催者に対し、市が感染対策に係る物品を購入し、貸出し、提供することでイベント主催事業者の経済的負担を減らすとともに感染防止対策(イベントゲートでの検温・消毒の徹底検温・消毒を受けたイベント参加者を区別し、会場内をサーフェイエリアとしてゾーニングを実施するためのリストバンド)を図りながら、主催者と参加者がお互いに安全・安心なイベントの開催を支援するもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 衛生用品および感染対策に係る経費</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 リストバンド(合成紙:印刷なし) 65,000人 × 12円 × 1.1 = 858,000円 ・松浦水軍まつり(45,000人)・鷹島モンゴル祭り(4,500人) ・その他イベント(15,500人)・計(65,000人) 消毒スプレースタンド 16,500円 × 12台 = 198,000円 アルコール消毒液500ml 1,000円 × 100本 = 100,000円 アルコール消毒詰め替え用5L 7,000円 × 8本 = 56,000円 合計 1,212,000円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 イベント開催事業者および参加者</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 消耗品購入 727,988円 ・イベント用リストバンド(合成紙)50,000枚 407,000円 ・足踏み式消毒スプレースタンド 12台 199,320円 ・手指消毒液(ハンドスキッシュEX 詰替用 4.5ℓ 12本 43,348円) ・手指消毒液(ハンドスキッシュEX 40本) 39,160円 ・手指消毒液(ハンドスキッシュEX 40本) 39,160円 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響でイベント実施においても感染防止対策が必要となり、経済的負担が増すイベント事業者に対し、各種衛生用品等の貸出することで、イベント実施に向けた負担軽減を図ることができた。 また、イベントへの来場者に対しても、徹底した感染防止対策を実施することで、安全・安全してイベントを楽しむ環境作りを行うことができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・本事業による感染防止対策物品の貸出件数:7件以上</p> <p>《達成状況》 ・本事業による感染防止対策物品の貸出件数:7件</p>	R4.9.30	R4.11.25	¥727,988	¥727,988	文化観光課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
39	通常交付金	エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	タクシー事業者・自動車運転代行業者支援事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による利用客の減少に加え、燃油価格高騰に直面するタクシー事業者及び自動車運転代行業者に対して支援金を交付することで、事業者の経営安定を支援し、引き続き市民生活の移動手段を確保する。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 タクシー事業者及び自動車運転代行業者の車両維持経費に対する支援として、『交通事業者支援給付金』を給付。</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 車両台数×50,000円 ・タクシー事業者 24台×50,000円=1,200,000円 ・運転代行業者 6台×50,000円= 300,000円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 市内に本社を置き、一般乗用旅客自動車運送事業(タクシー事業)・自動車運転代行業を行っている法人、個人事業者。 (タクシー事業者) ・(南松浦観光タクシー) ・わかばタクシー ・(南福島観光タクシー) ・鷹島タクシー (自動車運転代行業者) ・奏運転代行 ・俺の代行 ・ハート運転代行 ・ひかり運転代行 ・運転代行 壽 ・パール運転代行</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助内容：各事業者が保有する車両1台につき50,000円を給付 ・事業者数：10社(以下のとおり) (タクシー事業者) (南松浦観光タクシー、わかばタクシー、南福島観光タクシー、鷹島タクシー) (自動車運転代行業者) 奏運転代行、俺の代行、ハート運転代行、運転代行壽、ひかり運転代行、パール運転代行 ・車両台数：30台(タクシー事業者：24台、運転代行業者：6台) ・給付金額：1,500,000円(50,000円×30台=1,500,000円) 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う旅客数の減少、原油価格高騰の影響に伴うガソリン価格の高騰等、経営環境は厳しさを増すタクシー事業者及び自動車運転代行事業者に対して支援金を給付することができた。 本支援金の支給により、安定的で持続的な市民生活の移動手段の確保かつ、事業者の経営安定化、事業継続への支援を行うことができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・本事業における支援金給付件数：9件</p> <p>《達成状況》 ・本事業における支援金給付件数：10件</p>	R4.9.26	R5.1.27	¥1,500,000	¥1,500,000	産業振興課
40	通常交付金	エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	学校給食用食材価格高騰対策支援事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症やウクライナ危機等の影響による物価高騰により給食用材料が高騰している。子どもたちに必要な栄養価を維持しつつ価格を抑えた学校給食の提供が難しくなっている。そのため、給食用材料の物価高騰分を公費で負担することにより子育て世帯への支援を行うもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 給食用材料の物価高騰分</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 小@13円×256,701食 中@15円×129,168食</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 市内小中学校の児童・生徒</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賄材料費：5,274,633円(3月23日納入) 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、給食用材料の高騰に伴う給食費の値上げ相当分(小学校13円/食・中学校15円/食)を負担することにより、子育て世帯への支援を行うことができた。 また児童生徒へ必要な栄養価を維持した学校給食を提供することができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・物価高騰による給食用材料の高騰に伴う学校給食費保護者負担の増が改善した施設数：3施設</p> <p>《達成状況》 ・物価高騰による給食用材料の高騰に伴う学校給食費保護者負担の増が改善した施設数：3施設</p>	R4.4.8	R5.3.24	¥5,274,633	¥5,274,633	教育総務課
41	通常交付金	コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	子育て世帯生活支援特別給付金事業(就学援助等世帯分)	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰に直面し、特に大きな困難を抱えている就学援助等世帯の生活支援を行う観点から、国の給付金の対象となっていない世帯のうち、就学援助世帯及び同水準にある世帯に対し市独自の特別給付金を支給する。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 給付金及び支給に係る事務費</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 事業費(給付金) 対象者 102人 児童1につき50,000円 @50,000円×102人=5,100,000円 事務費(需用費、役務費等) 254,000円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 国の給付金の対象にならない世帯のうち就学援助受給世帯及び同水準にある世帯</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <p>《補助金》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松浦市子育て世帯生活支援特別給付金(子ども1人につき50,000円) 4,500,000円(31世帯(90人)) ・時間外勤務手当 178,652円 ・一般消耗品代 101,897円 ・通信運搬費(郵便料) 2,436円 ・手数料(振込手数料) 3,410円 計 4,786,395円 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響に加え食費等の高騰で、特に家計へ大きな影響を受ける就学援助等世帯に対し、生活支援特別給付金を支給することができた。 本給付金の支給を通じて、対象世帯へ精神的及び経済的な負担軽減を図ることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・生活支援特別給付金の給付児童数：128人</p> <p>《達成状況》 ・生活支援特別給付金の給付児童数：90人</p>	R4.10.1	R5.3.9	¥4,786,395	¥4,786,395	子育て・こども課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容	事業実績（実施状況）	効果・検証	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
				(①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数・単価等） ④事業の対象（交付対象者・対象施設等））		(交付金事業に係る成果指標の達成状況)					
42	通常交付金	コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	子育て世帯生活支援特別給付金事業（多子世帯分）（高騰対応分）	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰による家計への影響が特に大きい多子世帯の生活支援を行う観点から、国の給付金の対象となっていない世帯のうち、3人以上の児童を養育する世帯に対し市独自の特別給付金を支給する。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 給付金及び支給に係る事務費</p> <p>③【積算根拠（対象数・単価等）】 事業費（給付金） 対象者 470人 児童1につき50,000円 @50,000円×470人=23,500,000円 事務費（需用費、役務費等） 610,000円</p> <p>④【事業の対象（交付対象者、対象施設等）】 国の給付金の対象にならない世帯のうち3人以上の児童を養育している世帯</p>	<p>【事業実績（実施状況）】</p> <p>《補助金》 ・松浦市子育て世帯生活支援特別給付金（3人目以降の子ども1人につき50,000円） 23,250,000円（365世帯(465人)）</p> <p>・時間外勤務手当 155,574円 ・一般消耗品代 168,578円 ・通信運搬費（郵便料） 24,866円 ・手数料（振込手数料） 37,510円 計 23,636,528円 (内訳：高騰対応分：19,933,884円、通常分：3,702,644円)</p>	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響に加え食費等の高騰で、特に家計へ大きな影響を受ける多子世帯に対し、生活支援特別給付金を支給することができた。 本給付金の支給を通じて、対象世帯へ精神的及び経済的な負担軽減を図ることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・生活支援特別給付金の給付児童数：457人</p> <p>《達成状況》 ・生活支援特別給付金の給付児童数：465人</p>	R4.10.1	R5.3.16	¥19,933,884	¥19,933,884	子育て・こども課
43	重点交付金	エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	土地改良区経営安定化事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症や世界情勢の影響を受け、エネルギー価格が高騰しており、鷹島土地改良区が使用する電気料金も上昇し、運営に支障を来している。 そのため、高騰している電気料金を支援し、厳しい経済情勢の中でも経営の安定化を図るもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 電気料金に係る燃料費等調整額の昨年（R3年度）との差額を支援補助金</p> <p>③【積算根拠（対象数・単価等）】 ・令和3年度と令和4年度の燃料費等調整額の差額を1/2補助 【高圧】差額：527,070円 【低圧】差額：237,713円 合計：764,783円÷764千円×1/2=382千円</p> <p>④【事業の対象（交付対象者、対象施設等）】 鷹島土地改良区</p>	<p>【事業実績（実施状況）】</p> <p>・補助内容 電気料金の価格高騰相当分の2分の1以内を支援。</p> <p>・対象件数 1組織 ・実施期間 令和4年4月分～令和5年1月分の電気料金を対象 ・補助金 318,678円</p>	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響および原油価格高騰の影響で運営に支障を来す鷹島土地改良区を補助金を通じて支援することができた。 本支援により、厳しい経営環境下でも経営の安定化を図ることに繋がった。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・本補助金による支援団体：1団体</p> <p>《達成状況》 ・本補助金による支援団体：1団体</p>	R5.3.7	R5.3.24	¥318,678	¥300,000	農林課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
44	重点交付金	原油価格高騰対策	松浦市運送事業者等 燃油価格高騰対策 支援金 (高騰対応分)	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症や世界情勢の影響を受け、燃油価格が高騰しており、市内一般貨物自動車運送事業者等が事業経営に大きな影響を受けている。そのため、燃油価格高騰対策といった事業継続にむけた支援を行うもの。 ・道路運送車両法における普通自動車(大型トラック、バス等):4万円/台 ・道路運送車両法における小型自動車、軽自動車:2万円/台</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 松浦市運送事業者等燃油価格高騰対策支援金</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 【支援金総額】 ※1社あたり上限1,200,000円 8,220,000円(8,520,000円-300,000円(上限を越えた額)) (8,520,000円の内訳) ○一般・特定貨物自動車(普通自動車以上) 40,000円×191台=7,640,000円 ○一般・特定貨物自動車(小型自動車・軽自動車) 20,000円×16台=320,000円 ○貸切バス 40,000円×14台=560,000円 【事務費】 22,000円 (内訳)○消耗品費(コピー用紙等)15,000円 ○郵便料 84円×35事業所=2,940円→3,000円 ○口座振込手数料 110円×35事業所=3,850円→4,000円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 松浦市内に事業所又は営業所を有し、貨物自動車運送事業法に基づく国土交通省の許可を受けて貨物自動車運送事業及び一般貸切旅客自動車運送事業(観光バス事業者等)を営む中小企業者</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・消耗品費:7,888円 ・通信運搬費:1,344円 ・口座振込手数料:1,870円 ・支援金:8,220,000円 【内訳】 (貨物自動車運送事業) 普通自動車以上:40,000円×189台 小型自動車・軽自動車:20,000円×5台 (貨物旅客自動車運送事業) バス:40,000円×14台</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響及び原油価格高騰の影響に伴うガソリン価格の高騰等、経営環境は厳しさを増す市内一般貨物自動車運送事業者等に対して燃油価格高騰対策として支援金を給付することができた。本支援金の支給により、事業者の経営安定化、事業継続への支援を行うことができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本補助金による支援事業者:35事業者 《達成状況》 ・本補助金による支援事業者:17事業者</p>	R4.11.10	R5.2.28	¥8,231,102	¥8,231,102	産業振興課
45	重点交付金	エネルギー・ 原材料・食料等 安定供給対策	漁協経営維持支援金	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による魚価の低迷や出荷停滞などにより、漁協経営が厳しい状況にある中、水産加工場や冷凍・冷蔵施設や製氷施設を抱える漁協においては、電力価格の高騰により更に厳しい経営状況が予想されることから、漁協経営支援補助金を交付し、漁協負担の軽減を図ることで、漁協経営の改善と漁業活動の継続に繋げる。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 漁協経営支援補助金(補助率2分の1)</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 令和4年4月から令和5年1月までの対象施設の電気料金に係る燃料費等調整額適用単価の前年同月との差額に各月の電力使用量を乗じた金額 21,640,868円 21,640,868円×1/2=10,820,434円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 新松浦漁協の水産加工場、冷凍・冷蔵施設</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・補助金(実施主体:新松浦漁業協同組合) 新松浦漁業協同組合電力価格高騰対策支援事業補助金 4,291,621円 ・対象施設 新松浦漁協が運営する水産加工場、冷凍・冷蔵庫施設 ・対象施設に係るR4.4~R5.1分の電気料金に対し、令和3年度と令和4年度の同月分の電気料金の燃料等調整額の差額(増加額)に対し2分の1相当額を支援することで漁協負担の軽減を図り、水産加工場及び冷凍・冷蔵庫の運営を継続し、漁業活動の継続に繋げた。</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響及び原油価格高騰に伴う電気料金の高騰の影響で、厳しい経営状況となっている漁協に対し、電気料金の高騰の影響緩和のため電気料金の燃料等調整額の差額(増加額)を補助金を通じて支援することができた。本支援により、漁協負担の軽減を図り、水産加工場及び冷凍・冷蔵施設の運営を継続し、漁業活動の継続に繋げた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本補助金による支援団体:1団体 (新松浦漁協) 《達成状況》 ・本補助金による支援団体:1団体 (新松浦漁協)</p>	R5.3.10	R5.3.31	¥4,291,621	¥4,291,621	水産課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
46	重点交付金	原油価格高騰対策	衛生事業者 燃油価格高騰対策 支援事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症や世界情勢によるエネルギー価格の高騰により、燃料費が上昇し、市が委託しているごみ収集運搬業者及び委託又は許可している、し尿収集運搬業者も、各種収集業務に影響を及ぼしている。そのため、収集運搬車両にかかる軽油代のうち、燃油高騰分相当額を補助することで、エッセンシャルワークとして位置付けられる一般廃棄物の収集運搬に対し、安定した事業継続の支援を図るもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 一般廃棄物の収集運搬に使用する車両の軽油代のうち、燃油高騰分相当額を支援する補助金</p> <p>③【積算根拠】 長崎県の軽油単価(平均値、消費税抜き)と令和4年度当初予算時積算単価との差額に当初予算時の積算量をかける。 ・ごみ収集運搬(委託分) 松浦 (@151円-@148円) × 46,500 ℓ = 139,500円 福島 (@151円-@148円) × 15,880 ℓ = 47,640円 鷹島 (@151円-@148円) × 17,380 ℓ = 52,140円 ・し尿収集運搬(委託分) 松浦し尿運搬船 (@151円-@148円) × 1,500 ℓ = 4,500円 福島 (@151円-@148円) × 21,916 ℓ = 65,748円 鷹島 (@151円-@148円) × 14,218 ℓ = 42,654円 ・し尿汲み取り(松浦のみ)、浄化槽汚泥引き抜き、清掃(許可分) 松浦 (@151円-@148円) × 71,484 ℓ = 214,452円 福島 (@151円-@148円) × 1,371 ℓ = 4,113円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 ごみ収集運搬委託事業及びし尿収集運搬委託事業並びにし尿収集運搬及び浄化槽汚泥引き抜き、清掃事業を営む中小企業者</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・し尿汲み取り(松浦のみ)、浄化槽汚泥引き抜き、清掃(許可分) ・福島 (@151-@148) × 1,371 ℓ 4,113円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響及び原油価格高騰の影響に伴うガソリン価格の高騰等、経営環境は厳しさを増す市内のし尿収集運搬事業者に対して燃油価格高騰対策として補助金通じ支援することができた。本補助金により、一般廃棄物の収集運搬業務に関し事業継続への支援を行うことができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本補助金による支援事業者：3事業者 《達成状況》 ・本補助金による支援事業者：1事業者</p>	R4.12.23	R5.3.31	¥4,113	¥4,113	市民生活課
47	重点交付金	原油価格高騰対策	火葬場運営事業者 燃油価格高騰対策 支援事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症や世界情勢によるエネルギー価格の高騰により、燃料費が上昇し、松浦市火葬場を運営している事業者へも影響が出ている状況である。そのため、松浦市の火葬場において火葬にかかる灯油代について、燃油高騰分相当額を補助することにより、エッセンシャルワークとして位置付けられる火葬業務に対し、安定した事業継続の支援を図るもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 火葬業務において使用する灯油代のうち、燃油高騰分相当額を支援する補助金</p> <p>③【積算根拠】 長崎県灯油単価(最新値)と斎苑令和4年度予算計画時単価との差額に斎苑令和4年度予算計画時見込み数量をかける。 (@116円-@95円) × 15,000 ℓ = 315,000円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 松浦市火葬場指定管理者(株式会社斎苑)</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ○火葬業務 ・松浦、福島 (@116-@95) × 15,000 ℓ 315,000円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響及び原油価格高騰の影響等で、事業継続へ厳しい環境下に置かれている火葬場指定管理者に対して、灯油代高騰の影響を緩和させる燃油価格高騰対策として補助金を通じ支援することができた。本補助金により、エッセンシャルワークとして位置付ける火葬業務の事業継続への支援を行うことができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本補助金による支援事業者：1事業者 《達成状況》 ・本補助金による支援事業者：1事業者</p>	R4.12.23	R5.3.31	¥315,000	¥315,000	市民生活課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
48	重点交付金	コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	松浦市生活応援臨時給付金 (物価高騰の影響が大きい世帯分) (重点交付金分)	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症やウクライナ危機等の社会情勢の緊迫化に伴い、電力・ガスを含むエネルギー・食料品等の物価高騰している。そのため、当該状況により生活に影響を来している世帯で、国の「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」の対象外となった世帯に対し、経済的な負担を軽減し生活を支援することを目的に、1世帯あたり3万円の給付するもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 松浦市生活応援臨時給付金(物価高騰の影響が大きい世帯分) 給付手続きに係る事務経費(手数料、委託料、通信運搬費等)</p> <p>③【積算根拠】 ・給付金：2,500世帯×30,000円=75,000,000円 ・消耗品費：100,000円 ・通信運搬費(確認書送付分)：350,000円(140円×2,500世帯) (再通知分他)：28,000円(140円×200世帯) (返信用封筒分)：248,000円(99円×2,500世帯) ・口座振込手数料 100円×2,500件=250,000円 ・システム構築及びアウトソーシング業務委託料：1,889,250円 ・給付金対応に伴う時間外勤務手当：643,000円 ○合計：78,508,250円</p> <p>④給付対象者 ・令和4年9月30日時点で本市に住民票のある者 ・世帯全員の令和3年分の合計所得金を合算した額が200万円以下の世帯 ・住民税非課税世帯に対する「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」(国制度)支給対象者は対象外</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・給付金：2,051世帯×30,000円=61,530,000円 ・消耗品費：99,939円 ・通信運搬費(確認書送付分)：237,585円(90円×1,258世帯、111円×595世帯、120円×486世帯) (再通知分他)：90,735円(73円×615件、84円×390件、120円×109件) (返信用封筒分)：181,842円(104円×1,743世帯、114円×5件) ・口座振込手数料 110円×2,062件=226,820円 ・システム改修手数料：440,000円、データ入力手数料：81,444円 ・アウトソーシング業務委託料：890,291円 ・給付金対応に伴う時間外勤務手当：0円 合計：63,778,586円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響及び原油価格・物価高騰の影響で、かつ国の給付金の対象外となっている、特に家計へ大きな影響が出ている市内世帯に対し、給付金により支援することができた。 本給付金により、当該世帯への経済的な負担軽減を図りながら生活の支援を行うことができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本補助金による支援給付世帯数：2,500世帯 《達成状況》 ・本補助金による支援給付世帯数：2,051世帯</p>	R4.11.7	R5.3.29	¥63,778,586	¥63,761,142	福祉事務所
49	通常交付金	原油価格高騰対策	鉄道交通維持支援事業	<p>①【目的・効果】 近年の新型コロナウイルス感染症の感染拡大による鉄道利用者の減少や原油価格の高騰などの悪条件下にあっても、松浦鉄道は地域の生活路線を維持していく使命を担っており、これまでどおりの安定的な運行が求められることから、給付金を交付することにより、安定的且つ持続的な運行の保持を図る。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 鉄道交通維持支援金(5,320千円)</p> <p>③【積算根拠】 松浦鉄道自治体連絡協議会で示された令和4年度支援額は、沿線6市町及び長崎県、佐賀県で93,000千円であり、そのうち、市町の負担割合(1/2)を乗じた46,500千円を松浦鉄道施設整備費補助金の自治体負担指数で按分した。 →46,500千円×0.114456432(松浦市のR4年度負担指数) ≒ 5,320千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 松浦鉄道 株式会社</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・補助内容：松浦鉄道線に対する持続化支援 ・給付金額：5,320,000円(積算根拠は以下のとおり) 松浦鉄道自治体連絡協議会総会において、沿線6市町及び長崎・佐賀県によるR4年度支援額が93,000千円と示されたことから、93,000千円のうち1/2の市町負担割合(46,500千円)について、松浦鉄道施設整備費補助金の自治体負担の算定に用いる負担指数を乗じ、支援金を算出 →46,500,000円×0.114456432(松浦市分) ≒ 5,320,000円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う旅客数の減少、原油価格高騰の影響に伴う原油価格の高騰等、経営環境は厳しさを松浦鉄道に対して支援金を給付することができた。 本支援金を通じた長崎県、佐賀県及び沿線自治体からの持続化支援により、松浦鉄道株式会社の経営の安定化・持続的な運行保持につながった。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本補助金による支援事業者：1事業者 《達成状況》 ・本補助金による支援事業者：1事業者</p>	R5.1.5	R5.1.27	¥5,320,000	¥5,320,000	産業振興課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
50	重点交付金	原油価格高騰対策	教育・保育施設 電力価格高騰対策 支援事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、電力価格の高騰により、施設運営に影響を受けている市内の保育所及び認定こども園等の負担軽減を図ることで、安定的な教育・保育サービスの提供が継続できるよう、各教育・保育施設における電気使用料金高騰分の一部について市独自の補助金を支給する。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 教育・保育施設に係る原油価格・物価高騰支援事業補助金</p> <p>③【積算根拠】 補助基準額：令和3年度電気料実績額×物価上昇率(18.6%) 補助率：1/2 補助対象：市内の保育所および認定こども園等(15施設) 16,089千円(令和3年度電気料実績額)×18.6%(物価上昇率) ×1/2(補助率)=1,497千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 市内の保育所および認定こども園等(15施設)</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 《補助金》 ・松浦市教育・保育施設電力価格高騰対策支援事業補助金 14施設 1,530,000円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響及び原油価格高騰の影響に電気価格の高騰等で教育・保育サービスを担う施設運営に影響を受ける市内保育所及び認定こども園等に対し、原油価格・物価高騰支援として補助金通じ保育所等における電気使用料金高騰分の一部を助成することができた。 本補助金により、施設運営に係る経費の負担軽減を図ったことで安定的な教育・保育サービスの提供を継続できた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本補助金による支援事業者：15事業者 《達成状況》 ・本補助金による支援事業者：14事業者</p>	R5.1.10	R5.3.30	¥1,530,000	¥1,530,000	子育て・こども課
51	通常交付金	事業者への支援	道の駅「鷹ら島」 冷凍ショーケース 機能向上事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の影響により、鷹島地域への交流人口は落ち込みをみせていたが、社会経済活動と感染予防対策との両立に伴い、徐々に観光客等は回復基調にある状況である。 しかしながら、新型コロナウイルス感染症対策として、道の駅では、出入口を開放し空気を入れ替える等の対策を取っており、当該対策により、営業時間中、現在設置してある扉が無いタイプの冷凍ショーケース等は常に外気にさらされているため、不具合が発生したものであり、当該状況に対応するため、新型コロナウイルス感染症対策に寄与する機能向上(外気流入を防ぐ扉付冷凍ショーケース導入による衛生環境の向上、飛沫等から商品を守る等、また、省エネ性能向上)を図ったものを導入するもの。 新たに機器を更新することで観光客を含めた利用者へ鷹島地域における良質で鮮度の高い安全・安心な商品を提供でき、さらなる交流人口の拡大、地場産品の販路促進が図られるもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 冷凍ショーケース(扉付2台)</p> <p>③【積算根拠】 冷凍ショーケース(扉付2台) 一式 4,675千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 道の駅「鷹ら島」</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・備品購入4,675,000円 冷凍ショーケース 扉付2台</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、道の駅の新型の冷凍ショーケース(扉付)の更新をし、感染拡大リスクを低減できたことから、観光客が安心して買い物等ができる環境が整い、誘客の促進を図ることができた。 また、環境整備を実施したことにより、コロナ禍であっても多くの来場者が訪れ、クロマグロ、アジフライ、その他水産加工品などの売上が上昇する等、集客や売上に繋がる大きな効果があった。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本事業により新たな冷凍販売什器を導入する施設：1施設 《達成状況》 ・本事業により新たな冷凍販売什器を導入した施設：1施設</p>	R5.11.7	R5.3.14	¥4,675,000	¥1,515,373	文化観光課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
52	通常交付金	事業者への支援	訪日外国人旅行者 周遊促進事業費補助金	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の影響により、交流人口は減少している状況である。 しかしながら、社会経済活動の正常化に伴い旅行需要等も回復基調にあるため、そうした需要を確実に取り込んでいくために 本市の特色である「あじの水揚げ量日本一」を誇る松浦市のあじを活用した、一次産業(漁業・農業)と連携したプログラム造成を行う。 具体的には、地域社会や環境を守り、経済的にも持続可能なプログラム造成(サステナブル・ツーリズム、リジェネラティブ・トラベル)首都圏と関西圏在住、ミレニアル世代、女性をターゲットとしたアジフライを活用した観光プロモーションを行いウイズコロナ・アフターコロナの本市への観光需要に繋げる。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 委託料 10,650千円</p> <p>③【積算根拠】 ・「あじの水揚げ量日本一」を誇る松浦市のあじをテーマに、一次産業(漁業・農業)と連携した体験プログラムを造成する。 ・地域社会や環境を守り、経済的にも持続可能なプログラムを造成する。(サステナブル・ツーリズム、リジェネラティブ・トラベル) ・松浦鉄道(MR)で繋がる沿線からの誘客を目的に、交通機関と連携したイベントを実施する。 ・首都圏と関西圏在住、ミレニアル世代、女性をターゲットとしたアジフライを活用した観光プロモーションを実施する。</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 一般社団法人まつら党交流公社、松浦鉄道株式会社</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ・「アジフライの聖地 松浦」が誇る日本一の"あじ"による『五方よし』のコンテンツ造成事業業務委託料 ・委託事業者 株式会社 JTB長崎支店 ・委託期間 令和4年9月7日～令和5年1月31日 ・検査日 令和5年1月31日 ・委託料 9,700,000円 ・松浦市ほんなもん体験ガイドブック企画制作業務委託料 ・委託事業者 doors editorial crew. ・委託期間 令和4年11月8日～令和5年1月31日 ・検査日 令和5年1月31日 ・委託料 950,000円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により本市への交流人口も減少傾向の状況であったが、本事業の実施によりウイズコロナ・アフターコロナを見据え、計10回のモニターツアー実施することができ、「アジフライの聖地 松浦」をテーマに新たな体験プログラムを造成することができた。 (詳細な取組内容は下記のとおり) ①離島大満喫!アジ釣りと3種のアジフライ食べ比べ日帰りツアープラン造成 ②「アジフライの聖地 松浦」漁村のお母さんのお家でフードトリートプラン造成 ③MR「アジフライの聖地 松浦」号を活用したイベント「乗ってみよう。松浦鉄道」実施 令和5年1月21日(土)実施 参加者600名 ④ミレニアル世代の女性をターゲットとした首都圏向けWebプロモーション実施 ⑤新型コロナウイルス感染症対策 高原検査キット 50個 衛生用消耗品購入・体温計レンタル ⑥①・②の造成プログラムを掲載した松浦市ほんなもん体験コンセプトブック制作 20,000部</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本事業により実施するイベントへの参加者数:500人 《達成状況》 ・本事業により実施したイベントへの参加者数:600人</p>	R4.9.2	R5.2.28	¥10,650,000	¥2,260,000	文化観光課
53	通常交付金	事業者への支援	体験型旅行 受入強化事業	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の影響により、松浦市の民泊事業者、体験型インストラクターは、長期にわたり受け入れを行っていない状況である。 令和5年度から修学旅行生等の団体の受入を再開する予定としているが、長期間の受入停止により、受入家庭およびインストラクターの減少に直面し、受入ノウハウ等が失われつつある。 本事業により、既存の民泊事業者等を中心とした受入体制側の研修会や民泊体験等のモニターツアー実施により、受入にあたっての各種マニュアルやノウハウを再確認する。 加えて、受け皿となる民泊事業者およびインストラクターの新たな掘り起こしも行い、併せて営業活動・情報発信も強化することで体験型旅行全体の受入体制の充実・強化を図るもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 (一社)まつら党交流公社への業務委託料</p> <p>③【積算根拠】 (1)民泊事業者およびインストラクター受入可能性調査業務 700,000円 (2)民泊事業者およびインストラクター新規掘り起こし業務 700,000円 (3)研修会開催業務 2,440,000円 (4)モニターツアー開催業務 1,488,000円 (5)交流公社職員スキルアップ研修 210,000円 (6)営業活動実施業務 200,000円 (7)情報発信業務 200,000円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 体験型旅行の民泊家庭、体験インストラクター、一般社団法人まつら党交流公社</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ○事業再開に係る体験型旅行受入強化業務委託料 5,359,200円 ・業務内容 1民泊事業者及びインストラクター受入可能性調査業務 7団体実施 ・民泊事業者及びインストラクター新規掘り起こし業務 4回開催 参加者 29組86名 7団体実施 ・研修会開催業務 民泊事業者向け 7団体 15回開催 インストラクター向け 7団体 15回開催 ・モニターツアー開催業務 4回実施 14名参加 ・公社職員スキルアップ事業 勉強会開催10回 ・再開に向けた営業活動実施業務 福岡市内営業活動 1回 台湾旅行会社担当者招聘 2社 ・再開に向けた情報発信業務 ホームページ・Facebook・Instagram更新 35回 ・委託事業者 まつら党交流公社</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中でも、事業再開に向けての民泊事業者とインストラクターの新規掘り起こしのために各地区を回り、2人の民泊事業者と17人のインストラクターの新規加入につながった。 受入再開に備えて、研修会を開催し、受入の際の心構えやルールなどを改めて再確認することができた。コロナ禍でほとんど受け入れができていない民泊のモニターツアーを実施し、民泊事業者の助を取り戻す良い機会となった。 インバウンドを見据えた営業活動やSNSでの情報発信も強化し、令和5年度春の受入再開に向けて準備を整えることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本事業により開催する研修回数(民泊事業者および体験インストラクター向け):28回 《達成状況》 ・本事業により開催する研修回数(民泊事業者および体験インストラクター向け):30回</p>	R5.1.13	R5.3.31	¥5,359,200	¥5,359,200	文化観光課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
54	通常交付金	事業者への支援	子ども・子育て支援交付金	<p>①【目的・効果】 児童福祉施設等における 新型コロナウイルス感染症防止対策に必要な経費を支援することにより、継続的に事業を実施していくための環境整備を図る。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 ・職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費(賃金・手当、衛生用品の購入費等) ・感染防止のための物品(備品)の購入経費</p> <p>③【積算根拠】 事業費 6,430,000円 ・延長保育事業(8施設) 1,800,000円 ・一時預かり事業(3施設) 750,000円 ・利用者支援事業(2施設) 90,000円 ・乳児家庭全戸訪問事業 90,000円 ・放課後児童健全育成事業(8施設(9単位)) 3,400,000円 ・養育支援訪問事業 150,000円 ・地域子育て支援拠点事業 150,000円 ※その他に記載の2,143,000円は事業者負担分</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 放課後児童健全育成事業所、保育所、地域子育て支援拠点施設、利用者支援施設等</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 《補助金》 ・延長保育事業(11施設) 1,800,000円 ・一時預かり事業(3施設) 750,000円 ・利用者支援事業(2施設) 89,519円 ・放課後児童健全育成事業(10単位) 2,442,000円 ・乳児家庭全戸訪問事業 89,750円 ・養育支援訪問事業 149,792円 ・地域子育て支援拠点事業 150,000円 ※感染防止のための備品・衛生用品等の購入補助 計 5,471,061円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、本事業の実施により、市内の児童福祉施設で実施する感染防止対策を支援し、継続的な事業実施を後押しすることで、子どもたちの安全・安心な居場所を確保することができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本事業による支援施設数：24施設 《達成状況》 ・本事業による支援施設数：24施設</p>	R4.7.1	R5.3.30	¥5,471,061	¥1,827,061	子育て・こども課
55	通常交付金	感染防止策の徹底	保育対策 総合支援事業費補助金	<p>①【目的・効果】 保育事業所等が実施する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に必要な経費を支援することにより、継続的な保育事業の実施に向けた環境整備を図る。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 ・職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費(賃金・手当、衛生用品の購入支援等) ・感染防止のための物品(備品)の購入経費</p> <p>③【積算根拠】 事業費 6,100,000円 ・利用定員19人以下(1施設) 100,000円×1施設=100,000円 ・利用定員20人以上59人以下(8施設) 400,000円×7施設=2,800,000円 300,000円×1施設=300,000円 ・利用定員60人以上(6施設) 500,000円×5施設=2,500,000円 400,000円×1施設=400,000円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 市内の保育所、幼保連携型認定こども園及び地域型保育事業所</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 《補助金》 ・利用定員19人以下(1施設) 100,000円×1施設=100,000円 ・利用定員20人以上59人以下(8施設) 400,000円×6施設+300,000円×1施設 +277,015円×1施設=2,977,015円 ・利用定員60人以上(6施設) 500,000円×4施設+400,000円×1施設 +497,679円×1施設=2,897,679円 ※感染症対策に係る職員のかかり増し経費に対する補助 ※感染防止のための備品・衛生用品等の購入補助 計 5,974,694円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、本事業の実施により、保育所等における感染対策に伴うかかり増し経費及びマスク、消毒液等の衛生用品の購入に必要な経費を支援することで、施設内におけるより一層の感染予防対策の充実を図ることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本事業による支援施設数：15施設 《達成状況》 ・本事業による支援施設数：15施設</p>	R4.7.1	R5.3.30	¥2,988,694	¥2,988,694	子育て・こども課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容		効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
				(①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)						
56	通常交付金	生活・暮らしへの支援	地域少子化対策重点推進交付金	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済的に影響を受けている若年層で結婚し新生活を検討されている夫婦に対し、新生活に係る費用(住居費や引越費用等)を支援することで、夫婦の経済的負担の軽減を図り、新型コロナの影響で仕事・生活環境が大きく変化する中でも、本市で新生活をスタートを検討される方への後押しに繋げる。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 結婚新生活支援補助金</p> <p>③【積算根拠】 補助金 10件 ①+②=4,500千円 《29歳以下》 5件(支給見込世帯数)×60万円(補助上限額)×3,000千円① 《39歳以下》 5件(支給見込世帯数)×30万円(補助上限額)×1,500千円②</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 ・松浦市在住で婚姻日の夫婦の年齢が39歳以下のご夫婦 ・令和4年1月1日から令和5年3月31日に婚姻した世帯 ・夫婦の合計所得が400万円未満</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 《補助金》 ○松浦市結婚新生活支援補助金 5件 1,224,000円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、経済的な厳しい環境に置かれている、若年層の新婚世帯に対し、婚姻した世帯の婚姻に伴う住宅取得費用、住宅賃貸費用及び引越費用に対する支援として、結婚新生活支援補助金を交付することで、本市への定住へつなげることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本事業により支援する世帯数：6世帯 《達成状況》 ・本事業により支援した世帯数：5世帯</p>	R4.4.1	R5.3.30	¥1,224,000	¥408,000	政策企画課
58	通常交付金	コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	子育て世帯生活支援特別給付金事業(多子世帯分)(R3予算分)	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰による家計への影響が特に大きい多子世帯の生活支援を行う観点から、国の給付金の対象となっていない世帯のうち、3人以上の児童を養育する世帯に対し市独自の特別給付金を支給する。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 給付金及び支給に係る事務費</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 事業費(給付金) 対象者 470人 児童1につき50,000円 @50,000円×470人=23,500,000円 事務費(需用費、役務費等) 610,000円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 国の給付金の対象にならない世帯のうち3人以上の児童を養育している世帯</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 《補助金》 ・松浦市子育て世帯生活支援特別給付金(3人目以降の子ども1につき50,000円)23,250,000円(365世帯(465人)) ・時間外勤務手当 155,574円 ・一般消耗品代 168,578円 ・通信運搬費(郵便料) 24,866円 ・手数料(振込手数料) 37,510円 計 23,636,528円 (内訳：高騰対応分：19,933,884円 通常分：3,702,644円)</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、食費等の高騰で、特に家計へ大きな影響を受ける多子世帯に対し、生活支援特別給付金を支給することができた。 本給付金の支給を通じて、対象世帯へ精神的及び経済的な負担軽減を図ることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・生活支援特別給付金の給付児童数：457人 《達成状況》 ・生活支援特別給付金の給付児童数：465人</p>	R4.10.1	R5.3.16	¥3,702,644	¥3,702,644	子育て・こども課
59	通常交付金	ワクチン接種の促進、検査の環境整備、治療薬の確保	疾病予防対策事業費等補助金	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済的に影響を受けている、幼少期に定期接種の機会がなく抗体保有率が低い年代の男性を対象に、風しん抗体検査を無料で実施し、コロナ禍にありながらも、経済的な負担の軽減を図りつつ、健康不安を感じる対象者の健康管理に寄与するもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 検査業務に係る委託料 及び 対象者への通知に係る役務費</p> <p>③【積算根拠】 検査業務委託料 一式 177千円 対象者への検査案内・通知に係る役務費 27千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 松浦市内在住の昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性</p>	<p>【事業実績(実施状況)】 ○検査委託料 62,000円</p>	<p>【事業効果・検証】 ○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で健康不安を感じている幼少期に定期接種の機会がなく抗体保有率が低い年代の男性を対象に、風しん抗体検査を無料で実施することができ、健康管理に寄与することができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】 《成果目標》 ・本事業による風しん抗体検査実施件数：140件 《達成状況》 ・本事業による風しん抗体検査実施件数：106件</p>	R4.3.28	R5.3.6	¥24,800	¥24,800	健康ほけん課

No	交付金区分	国経済対策との関係	事業名	事業概要※実施計画書掲載内容 (①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者・対象施設等))	事業実績(実施状況)	効果・検証 (交付金事業に係る成果指標の達成状況)	事業始期	事業終期	事業費	うち臨時交付金	担当課
60	通常交付金	生活・暮らしへの支援	地方消費者行政強化交付金	<p>①【目的・効果】 消費者被害を未然に防止するため、高齢者及び高齢者を見守る者、小・中学生及び新成人などに対して、各種講座を通じて啓発活動を実施しているが、感染しないさせないよう周知啓発活動を行う必要がある。新型コロナウイルス感染症への感染を未然に防ぎながら、周知啓発物品を配布することで、消費者被害を未然に防止する。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 消費者被害の未然防止に係る周知啓発物品等購入経費</p> <p>③【積算根拠】 ・高齢者用(消費者力向上)メモ帳 @88×1,000部×1.1=96,800円、 ・高齢者用(啓発用)カレンダー @130×1,000部×1.1=143,000円、 ・高齢者用(くらしの豆知識) @300×130冊×1.1=42,900円、 ・書籍(消費者六法) @5,742(税込)×1冊=5,742円、 ・書籍(消費者3法の基礎知識) @2,700(税込)×1冊=2,700円、 ・啓発物品配布用レジ袋300枚入 @960(税込)×1セット=960円 ・プリンタートナー @8,198(税込)×1個 合計300,300円 ・小学生用パンフレット @78×500部×1.1=42,900円、 ・中学生用パンフレット @67×700部×1.1=51,590円、 ・20歳用パンフレット @67×300部×1.1=22,110円、 ・コピー用紙(啓発チラシ作成用) @3,590(税込)×1箱=3,590円 合計120,190円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 市内高齢者、高齢者を見守りを行う者、小・中学生、新成人</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メモ帳(高齢者消費者力向上) @88×1,000部×1.1 96,800円 ・カレンダー(高齢者啓発用) @130×1,000部×1.1 143,000円 ・くらしの豆知識@300×130冊×1.1 42,900円 ・書籍(消費者六法) @5,742(税込)×1冊 5,742円 ・書籍(消費者3法の基礎知識) @2,700(税込)×1冊 2,700円 ・啓発物品配布用レジ袋300枚入 @960(税込)×1セット 960円 ・プリンタートナー@8,198(税込)×1個 8,198円 合計 300,300円 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生用パンフレット@78×500部×1.1 42,900円 ・中学生用パンフレット@67×700部×1.1 51,590円 ・20歳用パンフレット@67×300部×1.1 22,110円 ・コピー用紙(啓発チラシ作成用) @3,590(税込)×1箱 3,590円 合計 120,190円 <p>事業費計 420,490円</p>	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、感染防止対策を踏まえながら、高齢者及び高齢者を見守る者、小・中学生及び新成人などに対して、周知啓発物品を配布することを通じて、消費者被害を未然に防止することができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・本事業で作成する広報啓発物を活用した消費生活講座の実施回数：4回</p> <p>《達成状況》 ・本事業で作成する広報啓発物を活用した消費生活講座の実施回数：10回</p>	R4.4.1	R5.3.31	¥420,490	¥168,000	市民生活課
61	通常交付金	生活・暮らしへの支援	介護保険事業費補助金	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の影響により、行政のデジタル化における取組も急速に進んでいる。国において 令和4年6月に改定される番号制度情報連携のデータ標準レイアウトが改定されることにより追加される事務手続への対応として「特定個人情報89番」の情報照会が必要となる。介護保険システムをデータ標準レイアウト改版に基づき改修し、情報連携等(番号制度)に対応することで、本市における行政のデジタル化を推進し、行政サービスの利便性向上に繋げる。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 介護保険システム改修業務委託料 440千円</p> <p>③【積算根拠】 800千円×0.5人月×1.10=440千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 市</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <p>《委託料》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護報酬改定に伴うシステム改修業務(特定個人情報データ標準レイアウト改版対応)委託 ・契約日 令和4年6月2日 ・委託期間 令和4年6月2日～令和4年12月28日 ・検査年月日 令和4年12月28日 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、行政事務もデジタル化への対応が必要不可欠となっているため、本事業の実施により、介護保険システムの出た標準レイアウト改版を改修することができた。本改修により、介護保険事務に係る行政サービスの利便性向上を図ることができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・本事業により情報連携等への対応が可能となるシステム数 1システム</p> <p>《達成状況》 ・本事業により情報連携等への対応が可能となったシステム数 1システム</p>	R4.5.18	R4.12.28	¥440,000	¥118,000	長寿介護課
63	通常交付金	ウイズコロナ下での感染症対応の強化	学校保健特別対策事業費補助金	<p>①【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、各学校が児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策等を講じる取組及び児童生徒の学びの保障をする体制の整備を促進するもの。</p> <p>②【交付金を充当する経費内容】 感染拡大防止のための保健衛生用品の購入、学びの保障をする体制の整備のための費用。など</p> <p>③【積算根拠(対象数・単価等)】 市内小中学校(16校)1校当たり900千円(児童数300人を超える志佐小は1,350千円) 合計14,850千円 ◎小学校費：需用費4,254千円 手数料80千円 使用料1,303千円 備品購入費2,913千円 ◎中学校費：需用費3,313千円 手数料45千円 使用料682千円 備品購入費2,260千円</p> <p>④【事業の対象(交付対象者、対象施設等)】 市内小中学校及び生徒</p>	<p>【事業実績(実施状況)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策等を講じる取組及び児童生徒の学びの保障をする体制の整備を促進するための消耗品費・備品等の購入費。(3月15日納入) ・消耗品費：7,638,443円 ・手数料：123,900円 ・使用料：1,983,427円 ・備品購入費：5,087,036円 	<p>【事業効果・検証】</p> <p>○本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中でも、児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策等を講じる取組及び児童生徒の学びの保障をする体制の整備を促進することができた。</p> <p>【事業の成果目標及び達成状況】</p> <p>《成果目標》 ・本補助金による感染対策を実施する小中学校：16校</p> <p>《達成状況》 ・本補助金による感染対策を実施した小中学校：16校</p>	R4.4.1	R5.3.15	¥14,832,806	¥7,419,806	教育総務課